

CADPACCREATOR 3D

CADPAC-CREATOR 3D

V11.5 リリースノート

– CADPAC-CREATOR 3D

- [CADPAC-CREATOR 3D V.11.5 概要](#) ----- 4

– 新機能

- [新しいHOOPS バージョン](#) ----- 5
- [レベル挿入](#) ----- 6
- [ダイナミック ソリッドプリミティブ](#) ----- 7
- [部品表寸法](#) ----- 19
- [アセンブリ/パートリファレンス パートプロパティ](#) ----- 27
- [部品表完全更新](#) ----- 29
- [ハイパーリンク 設定/実行](#) ----- 30
- [新しいKXLマクロ](#) ----- 34

– 機能強化

- [STEP変換](#) ----- 35
- [データ変換の対応バージョン](#) ----- 36
- [板金フランジ作成](#) ----- 37
- [曲線の変形](#) ----- 40

ー 機能強化(続き)

- [面の変形](#) ----- 41
- [面のスムーズ化](#) ----- 42
- [ダイナハンドルオプション](#) ----- 43
- [自動保存](#) ----- 44
- [プロパティリスト](#) ----- 45
- [注釈テキストの表示](#) ----- 48
- [管用ネジに新規格](#) ----- 49
- [抜き勾配角](#) ----- 50
- [厚み](#) ----- 51

● CADPAC-CREATOR 3D V. 11.5 概要

- 初期設定ではCADPAC-CREATOR 3D 11.5をインストールすると、以下のようなフォルダが作成されます。
 - C:¥CADPAC¥CREATOR¥3D.1150 - 32 bit バージョン
 - C:¥CADPAC¥CREATOR¥3D64.1150 - 64 bit バージョン

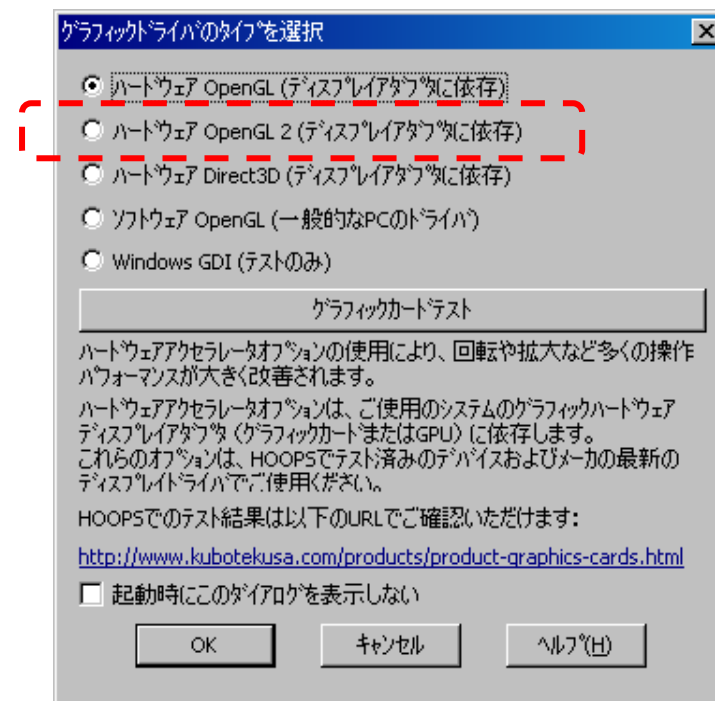
- ACIS のバージョンが R23 SP1 になりました。
 - CKD ファイルには下位互換性がありません。
よって、11.5で作成、保存されたCKDファイルは下位のバージョンには読み込めません。

- HOOPS のバージョンが 19.26 になりました。



新しいHOOPS バージョン(V 19.26)

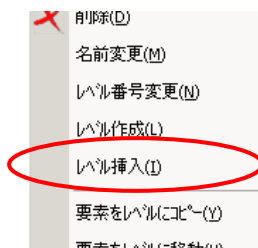
- 新たにOpen GL2 ディスプレイドライバをサポートしました。





レベル挿入

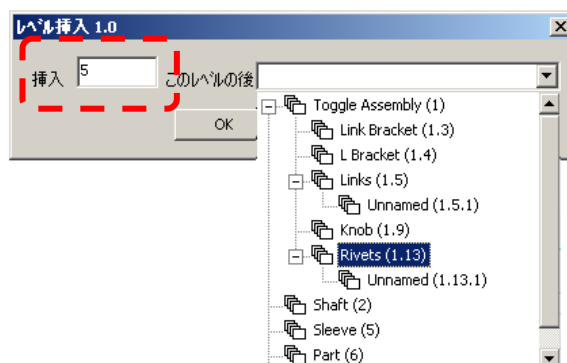
- **表示>レベル>レベル切替え>レベル挿入** は、一度に複数のレベルをレベルリストに挿入できます。
- また、レベルリスト(レベルのタブ)の右ボタンメニューからも実行できます。



レベル名	レベル...	活性	表示	選択可	要素数	カラー
モリツクモードのレベル						
Toggle Assembly	1	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	8 (68)	
Link Bracket	1.3	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	8	
L Bracket	1.4	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	20	
Links	1.5	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	16	
Knob	1.9	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	4	
Rivets	1.13	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	12	
Shaft	2	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	12	
Sleeve	5	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	4	
Part	6	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	8	
NOTE	7	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	4	



レベル名	レベル...	活性	表示	選択可	要素数	カラー
モリツクモードのレベル						
Toggle Assembly	1	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	8 (68)	
Link Bracket	1.3	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	8	
L Bracket	1.4	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	20	
Links	1.5	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	16	
Knob	1.9	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	4	
Rivets	1.13	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	12	
Unnamed	1.14	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	0	
Unnamed	1.15	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	0	
Unnamed	1.16	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	0	
Unnamed	1.17	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	0	
Unnamed	1.18	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	0	
Shaft	2	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	12	
Sleeve	5	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	4	
Part	6	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	8	
NOTE	7	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	4	



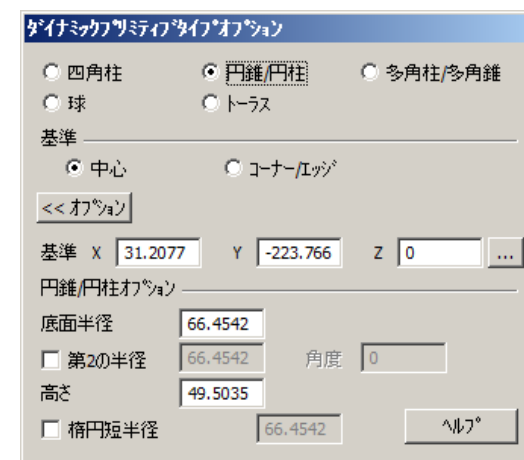
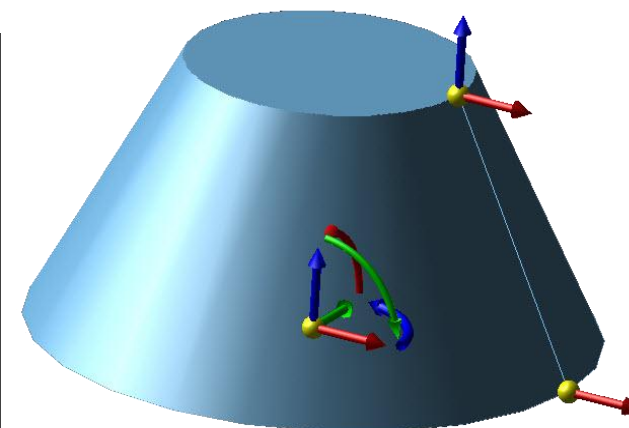
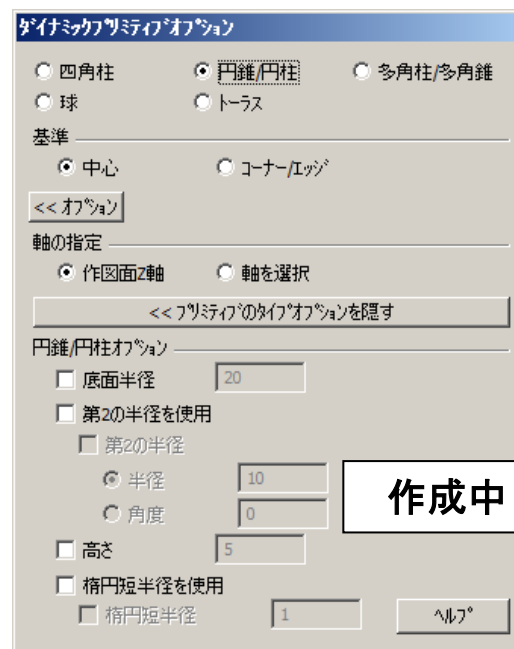


ダイナミック ソリッドプリミティブ - (1/12)

- 新しく **作図>ソリッドプリミティブ>ダイナミック** が追加になりました。ダイナハンドルを使って柔軟にソリッドを作成するコマンドです。



簡略／詳細



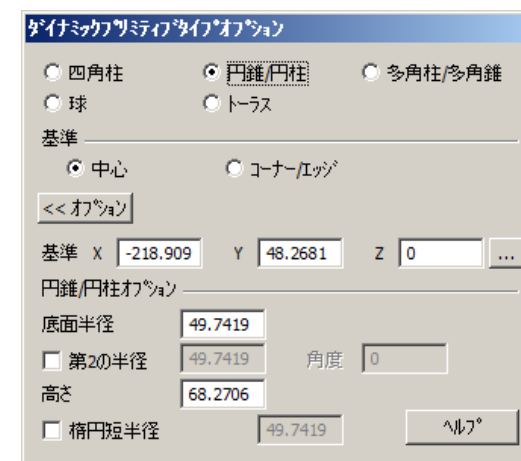
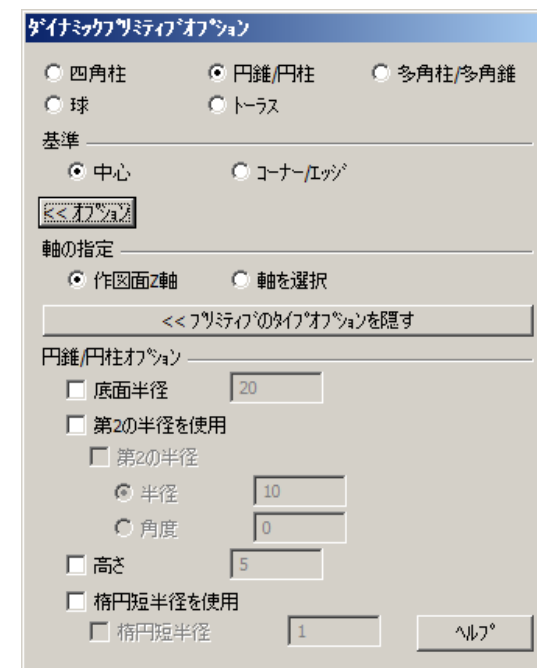
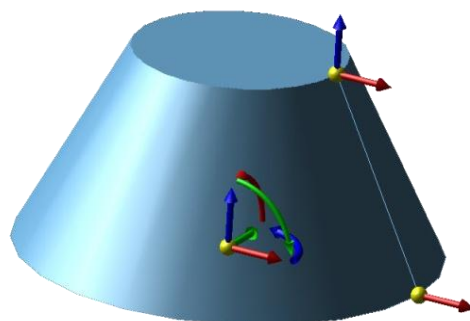
- モードレスダイアログなので、ダイアログを表示したまま、ダイナミック操作も数値入力指示もできます。



ダイナミック ソリッドプリミティブ - (2/12)

- 各プリミティブタイプにはそれぞれ独自のオプションがあります。
 - 数値オプションにチェックをしなければ、スケッチモードになります。
 - 第2の半径を使用のチェックで以下を切替えます。
 - 円柱/円錐
 - 多角柱/多角錐

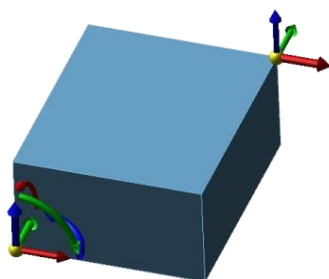
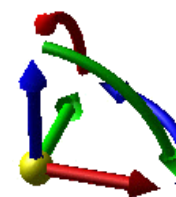
- ダイナハンドルで作成し、調整します。



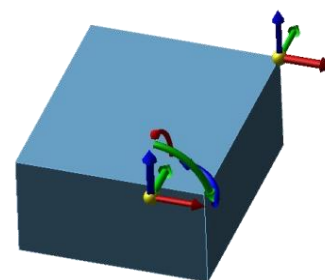


ダイナミック ソリッドプリミティブ - (3/12)

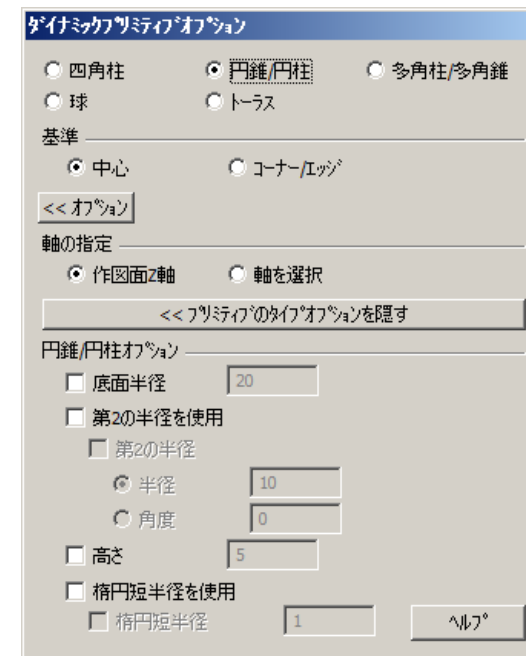
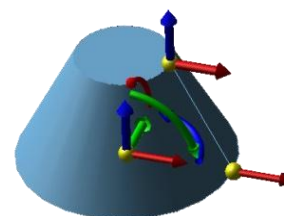
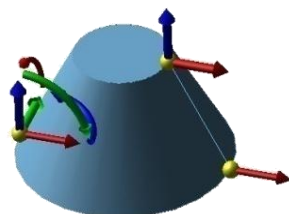
- プリミティブタイプを選択します。
- 基準
 - プリミティブ作成の基準位置
 - » 中心
 - » コーナー/エッジ



コーナー/エッジ



中心

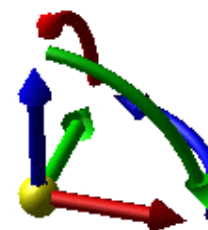
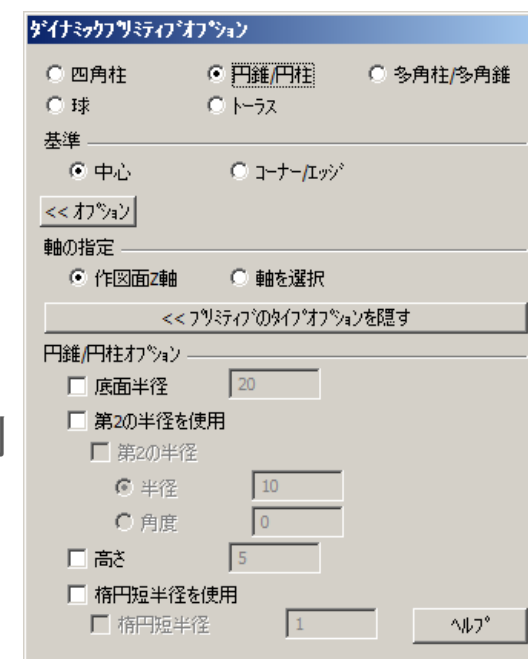


NEW

ダイナミック ソリッドプリミティブ - (4/12)

- 軸の指定
 - 作成するプリミティブの基準ダイナハンドルの方
向です。
 - » 作図面Z軸
 - » 軸を選択

- 基準ダイナハンドルはプリミティブの基準位置に
配置されます。
 - ダイナハンドルの各構成要素でマウス右ボタンメニューが利
用できます。
 - 各ダイナハンドル構成要素のツールチップには、
プリミティブの情報が表示されます。

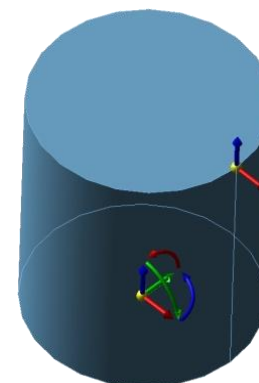
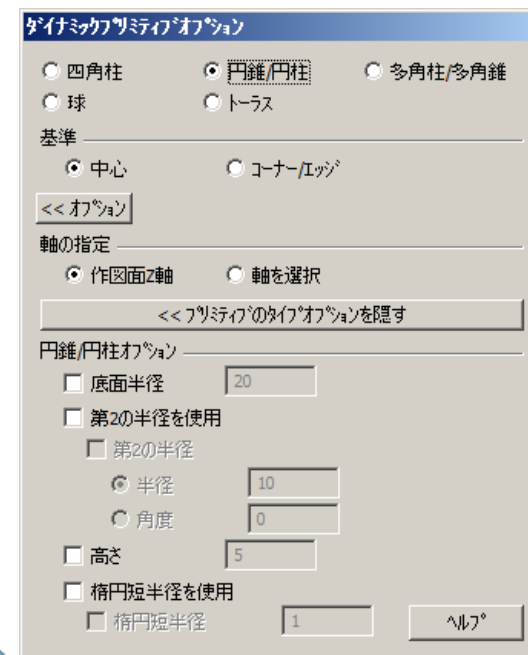


NEW

ダイナミック ソリッドプリミティブ - (5/12)

- 定義オプション

- 数値入力にチェックしなければ、スケッチモードになります。
- 「第2の半径を使用」をチェックすると、円錐と多角錐が作成できます。
- 数値入力する場合は、プリミティブを配置する前にチェックして入力します。
- プリミティブが作成されると、もう1つのダイナハンドルが表示されます。

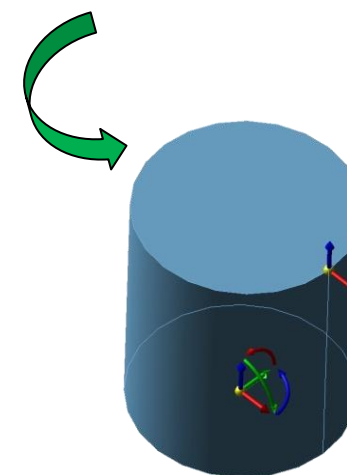
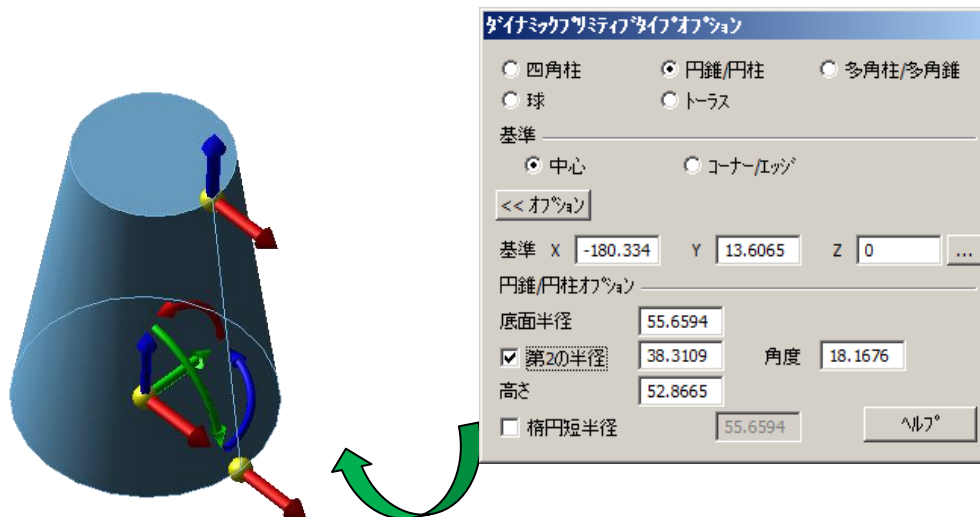
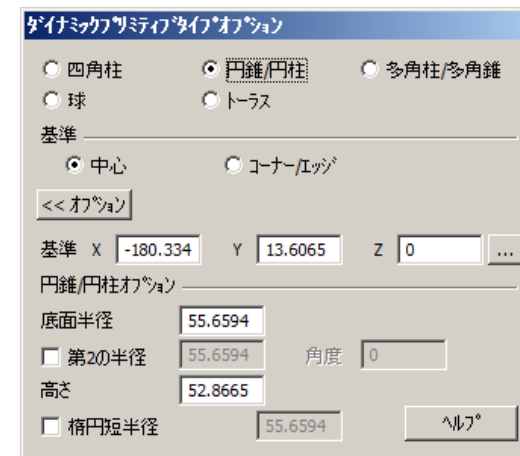




ダイナミック ソリッドプリミティブ - (6/12)

- 修正オプション

- 初期のプリミティブが表示されたら、修正用のオプションが表示されます。
- 定義オプションとほぼ同じです。
- ダイナハンドルを動かすと値が変わっていきます。
- ダイアログで数値入力もできます。

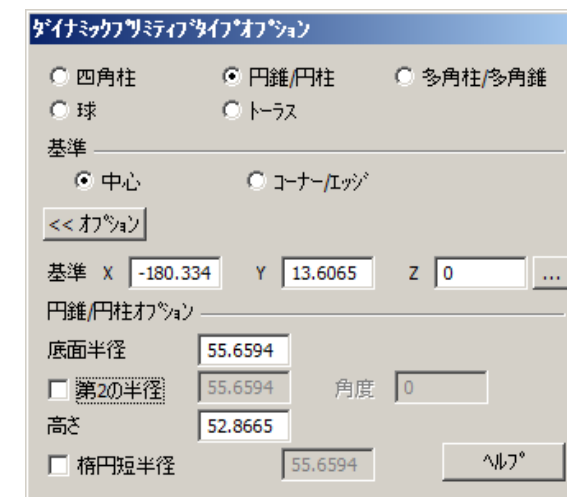


NEW

ダイナミック ソリッドプリミティブ - (7/12)

- 初期の作成状態から、以下のように対話式で柔軟に編集ができます。
 - 他の種類のプリミティブへ変更
 - ダイナハンドルの基準位置の変更
 - 基準軸方向の変更
 - 3D空間上で位置を変更（新しいソリッドの作成ではありません）
 - プリミティブの移動
 - ダイナハンドルでダイナミックに、もしくは数値入力で編集

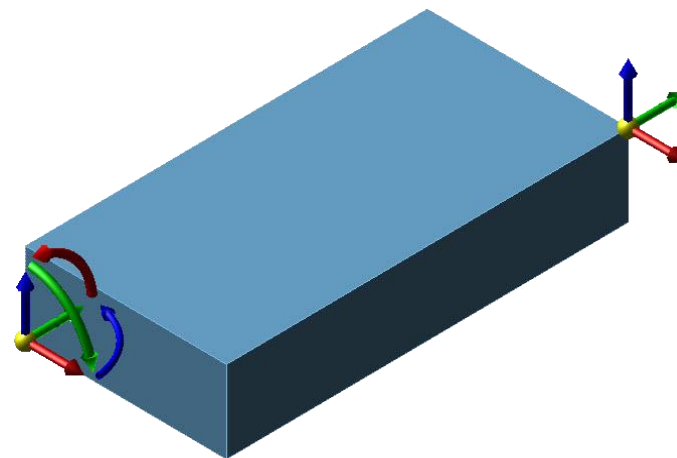
- [リターン]を押すと確定します。





ダイナミック ソリッドプリミティブ - (8/12)

- 四角柱



ダイナミックプリミティブオプション

四角柱 円錐/円柱 多角柱/多角錐
 球 トラス

基準

中心 コーナー/エッジ

<< オプション

軸の指定

作図面Z軸 軸を選択

<< プリミティブのダイオプションを隠す

四角柱オプション

サイズ 幅
 長さ
 高さ

ヘルプ

ダイナミックプリミティブオプション

四角柱 円錐/円柱 多角柱/多角錐
 球 トラス

基準

中心 コーナー/エッジ

<< オプション

基準 X Y Z ...

四角柱オプション

幅 長さ 高さ

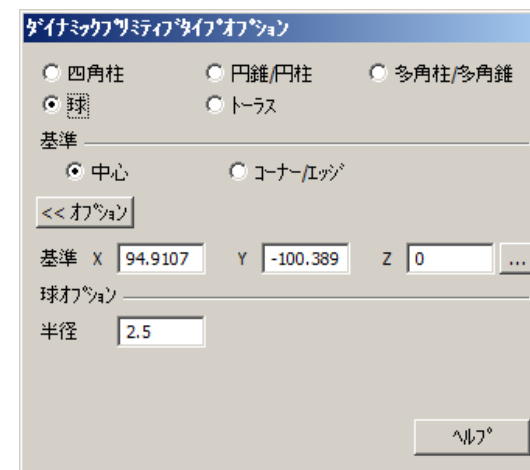
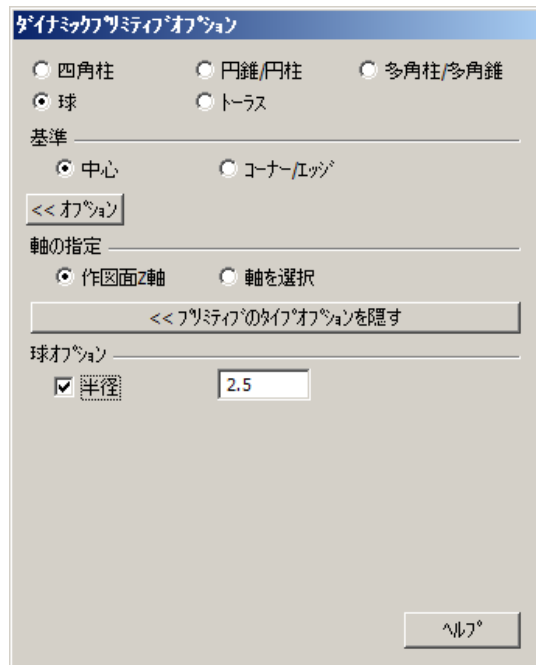
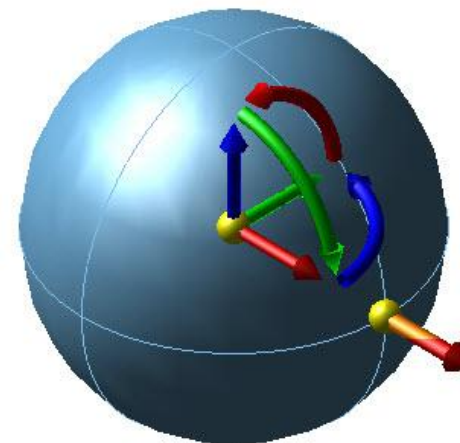
ヘルプ



ダイナミック ソリッドプリミティブ - (9/12)

- 球

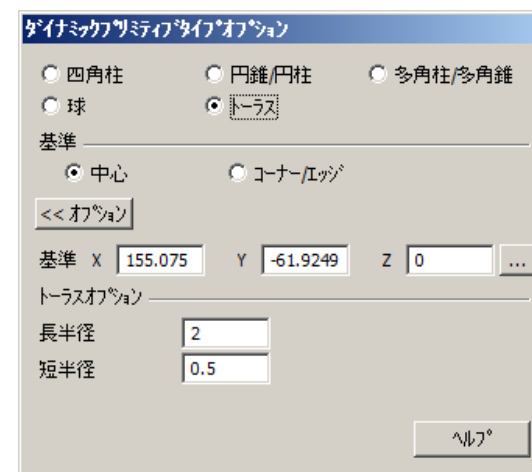
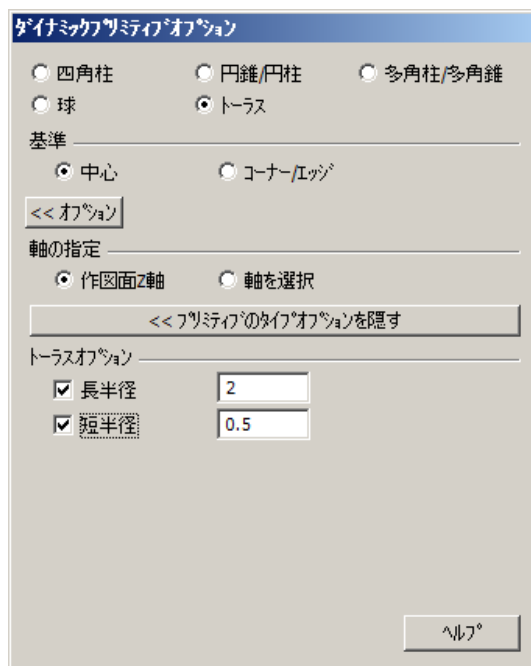
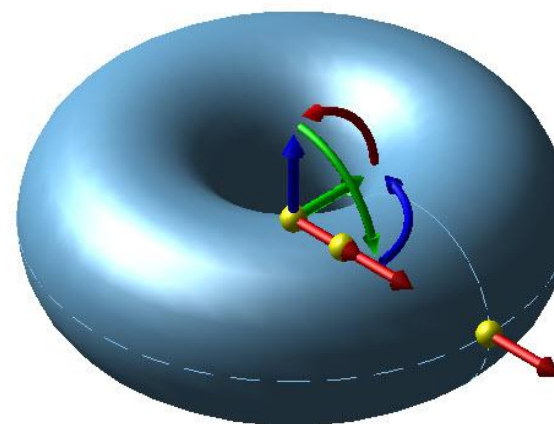
» 注意: 球の半径を決めるダイナハンドル
黄色球は球面のどの位置にも配置できます。





ダイナミック ソリッドプリミティブ - (10/12)

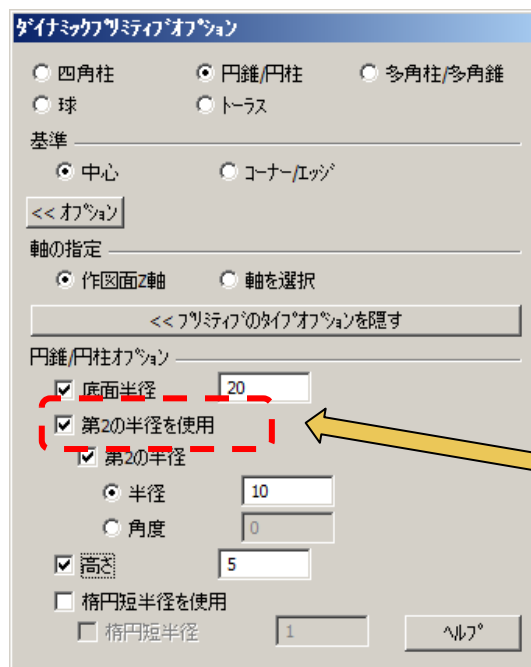
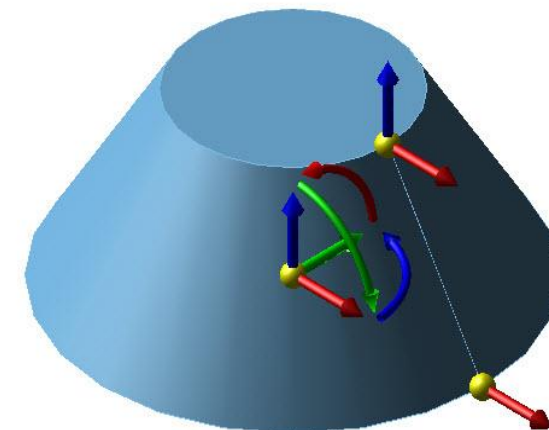
- トーラス



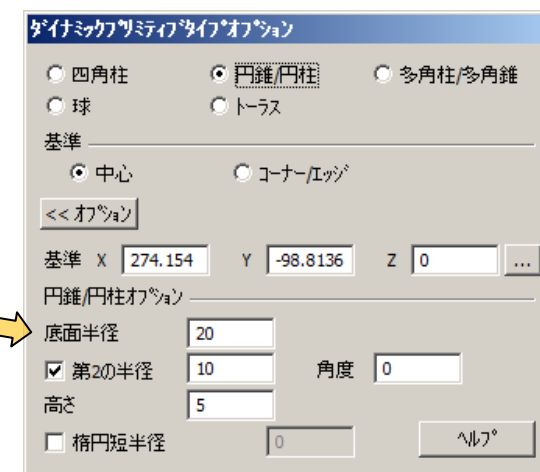


ダイナミック ソリッドプリミティブ - (11/12)

- 円錐/円柱



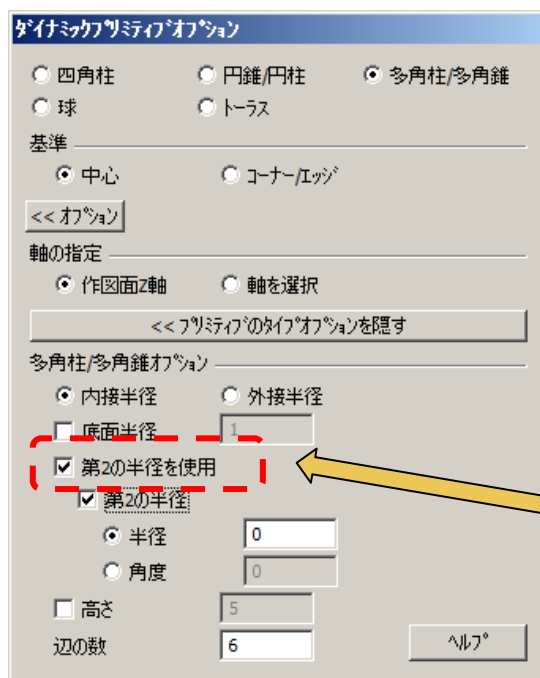
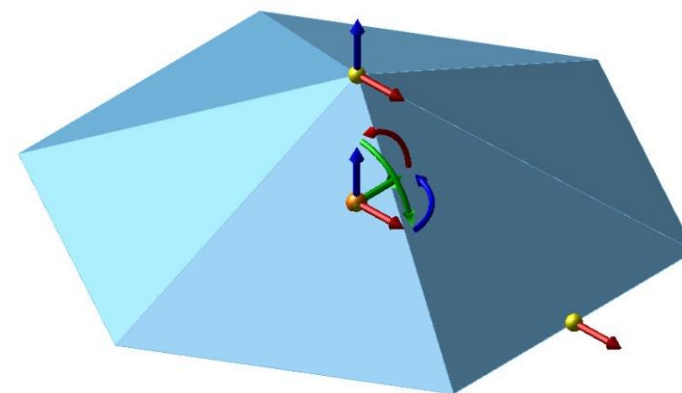
円錐/円柱
切り替え



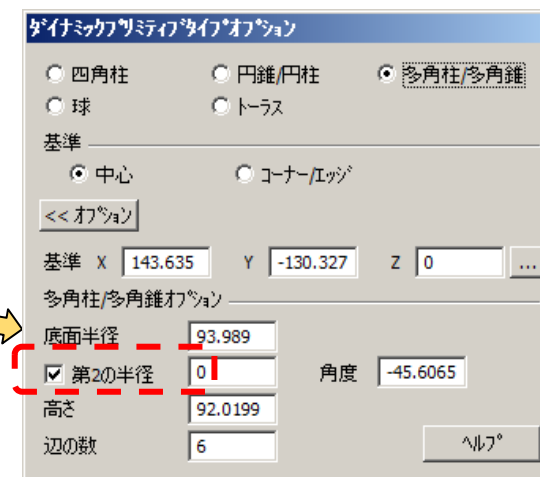


ダイナミック ソリッドプリミティブ - (12/12)

- 多角柱/多角錐



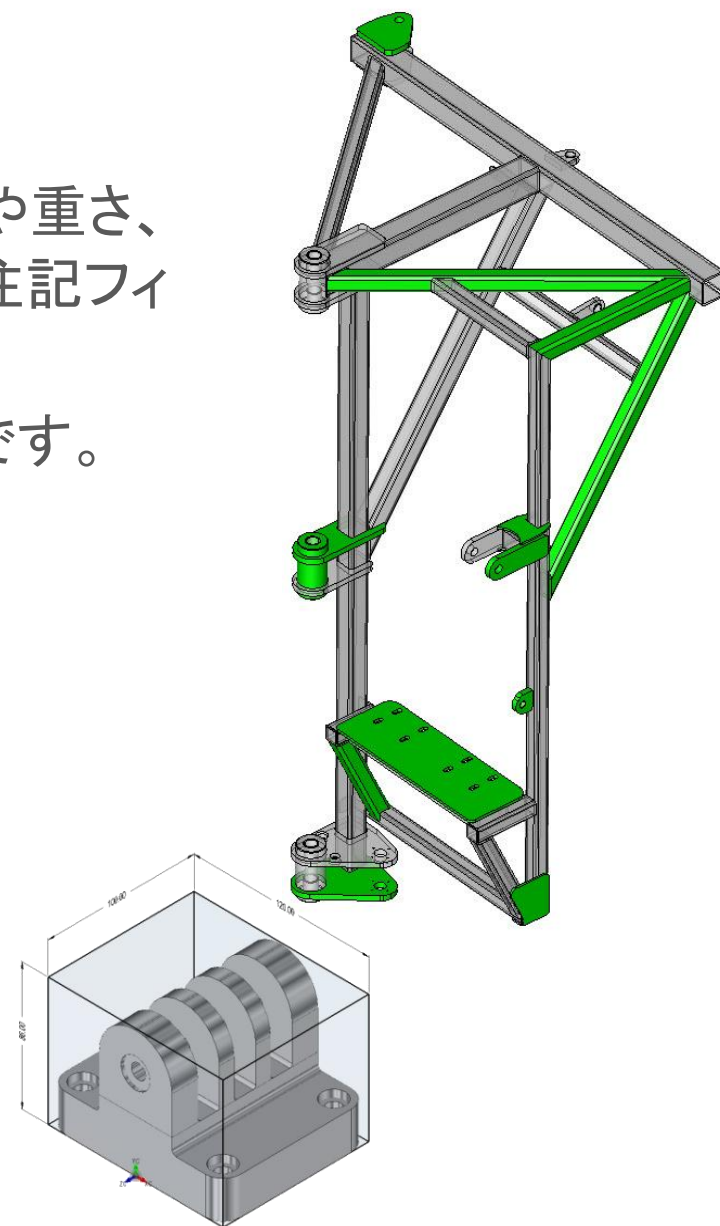
多角柱/多角錐
切り替え



NEW

部品表寸法 - (1/8)

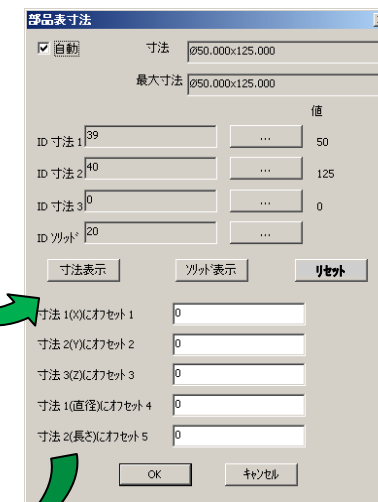
- **ファイル>部品表寸法** で、標準のサイズや重さ、体積を定義しておくこと、それらを部品表や注記フィールドで利用することができます。
- 標準の切り出しサイズの定義などに便利です。
 - » 溶接物
 - » 加工部品
- 下記が設定できます。
 - » 四角柱 - 長さ x 幅 x 高さ
 - » 円柱 - 直径 x 長さ
 - » 鋼材 - 長さ
 - » 容積 & 重量



NEW

部品表寸法 - (2/8)

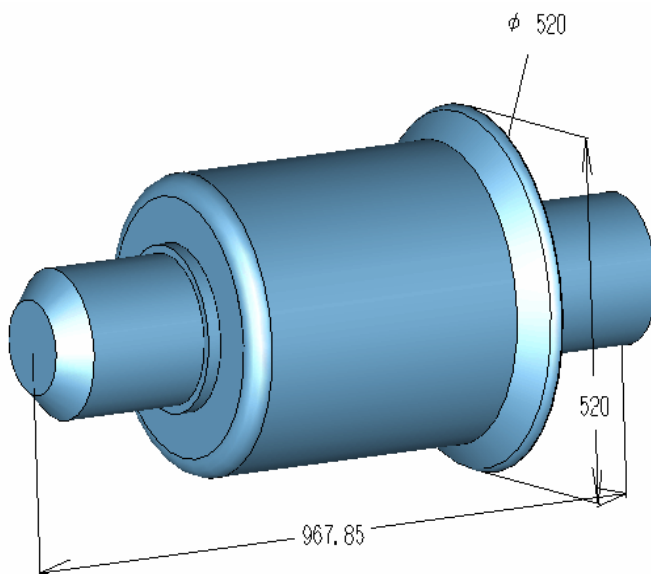
- 寸法情報はファイルに保存されます。
**ファイル>プロパティ>パートユーザ
 プロパティ** からアクセスが可能です。



NEW

部品表寸法 - (3/8)

- 標準サイズは下記の方法で入力することができます。
- モデルモードやレイアウトモードから既存の寸法を選択します。
- 寸法1 と寸法2 だけを入力する場合は、直径 × 長さ になります。



部品表寸法

寸法

寸法

最大寸法

ID	寸法	値
ID 寸法 1	<input type="text" value="381"/>	<input type="text" value="520"/>
ID 寸法 2	<input type="text" value="378"/>	<input type="text" value="967.8459263"/>
ID 寸法 3	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>
ID ソフト	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>

寸法表示 ソフト表示 リセット

寸法 1(X)にオフセット 1

寸法 2(Y)にオフセット 2

寸法 3(Z)にオフセット 3

寸法 1(直径)にオフセット 4

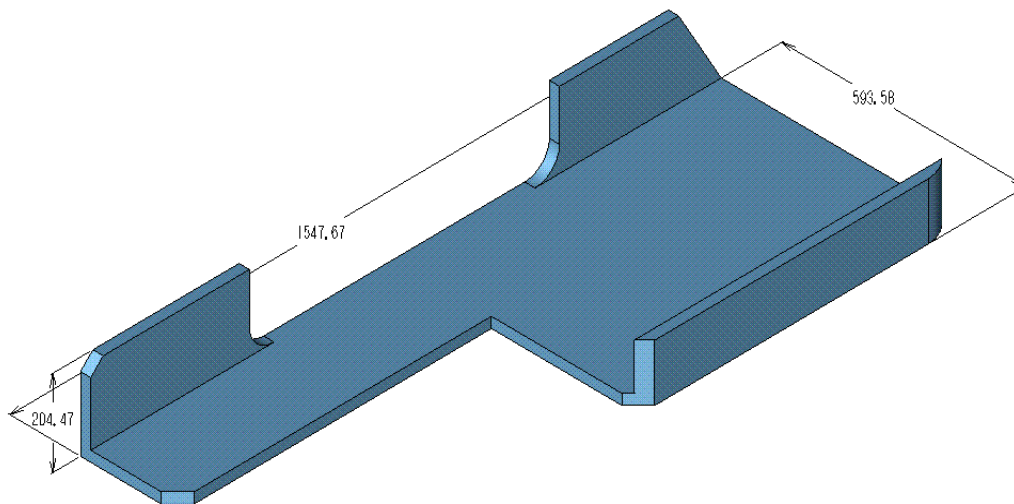
寸法 2(長さ)にオフセット 5

OK キャンセル



部品表寸法 - (4/8)

- 寸法1、寸法2、寸法3を使用する場合は、幅 × 長さ × 高さ になります。



部品表寸法

自動

寸法 593.583x1547.673x204.470

最大寸法 593.583x1547.673x204.470

ID	寸法	値
寸法 1	432	593.5828367
寸法 2	433	1547.672963
寸法 3	435	204.47
オフセット	0	

寸法表示 別表示 リセット

寸法 1(X)にオフセット 1 0

寸法 2(Y)にオフセット 2 0

寸法 3(Z)にオフセット 3 0

寸法 1(直径)にオフセット 4 0

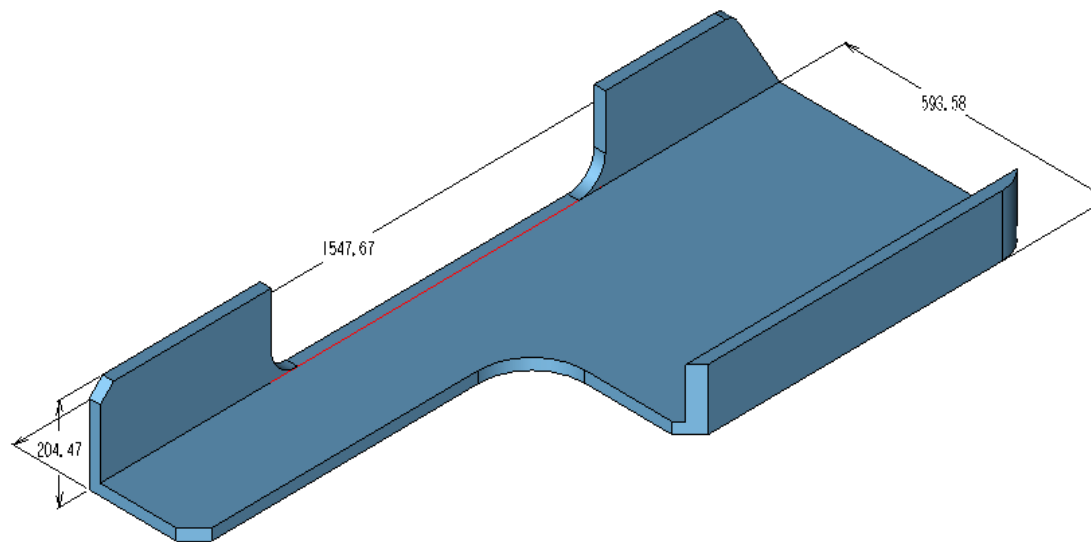
寸法 2(長さ)にオフセット 5 0

OK キャンセル



部品表寸法 - (5/8)

- ソリッドを選択すると、体積と重量の値を取り込みます。



部品表寸法

自動

寸法 593.583x1547.673x204.470

最大寸法 593.583x1547.673x204.470

ID	寸法	値
ID 寸法 1	432	593.5828367
ID 寸法 2	433	1547.672963
ID 寸法 3	435	204.47
ID ソット	273	

寸法表示 ソット表示 リセット

寸法 1(X)にオフセット 1 0

寸法 2(Y)にオフセット 2 0

寸法 3(Z)にオフセット 3 0

寸法 1(直径)にオフセット 4 0

寸法 2(長さ)にオフセット 5 0

OK キャンセル

NEW

部品表寸法 - (6/8)

- 寸法やソリッドを変更すると、部品表寸法の数値は自動的に更新されます。
- ダイアログに表示されるサイズ
 - 寸法(実寸法)
 - 最大寸法
- 最大寸法の入力オプション
 - それぞれの寸法のオフセット値を入力します。

NEW

部品表寸法 - (7/8)

- 寸法やソリッドを変更すると、部品表寸法が自動更新されます。
- パートユーザプロパティを更新するには、部品表寸法を開いて、**OK**ボタンを選択してください。

部品表寸法

自動 寸法

最大寸法

ID	寸法	値
ID 寸法 1	<input type="text" value="21"/>	<input type="text" value="50"/>
ID 寸法 2	<input type="text" value="22"/>	<input type="text" value="125"/>
ID 寸法 3	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>
ID ソリッド	<input type="text" value="11"/>	<input type="text" value=""/>

寸法表示 別表示 リセット

寸法 1(X)にオフセット 1

寸法 2(Y)にオフセット 2

寸法 3(Z)にオフセット 3

寸法 1(直径)にオフセット 4

寸法 2(長さ)にオフセット 5

 キャンセル

新規ファイル1 [Part1] *プロパティ

エントリを選択し、F2キーを押して編集

名前	値
KEU_AREA	0.000
KEU_DIMAUTO	TRUE
KEU_DIMVAL	φ50.000x125.000
KEU_IDDIM1	21
KEU_IDDIM2	22
KEU_IDDIM3	0
KEU_MAXDIM	φ55.000x130.000
KEU_OFFSET1	0.000
KEU_OFFSET2	0.000
KEU_OFFSET3	0.000
KEU_OFFSET4	5.000
KEU_OFFSET5	5.000
KEU_SOLIDID	11
KEU_VOLUME	245434.459
KEU_WEIGHT	245434.459
KEU_X	φ50
KEU_XMAX	55
KEU_Y	125
KEU_YMAX	130
KEU_Z	0
KEU_ZMAX	0

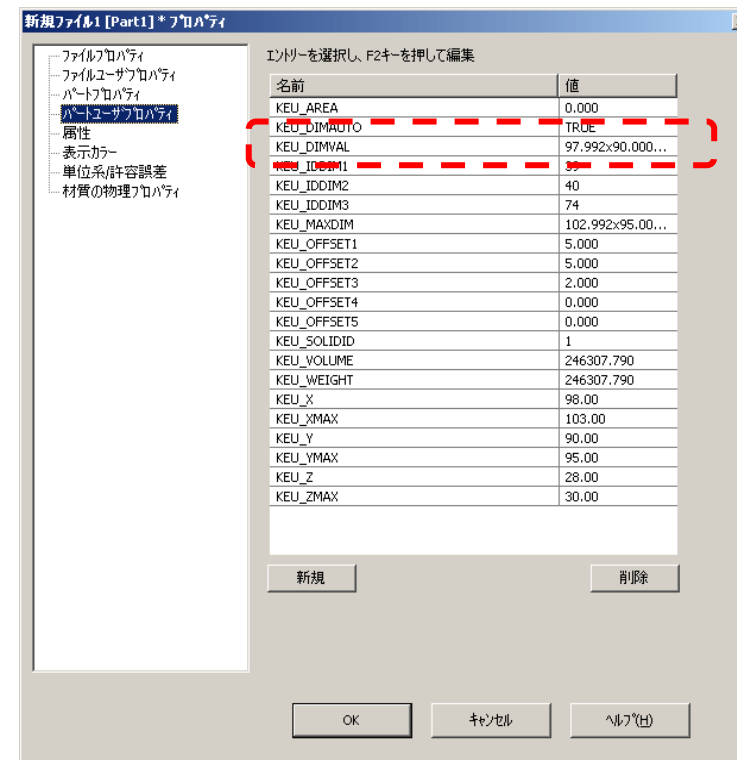
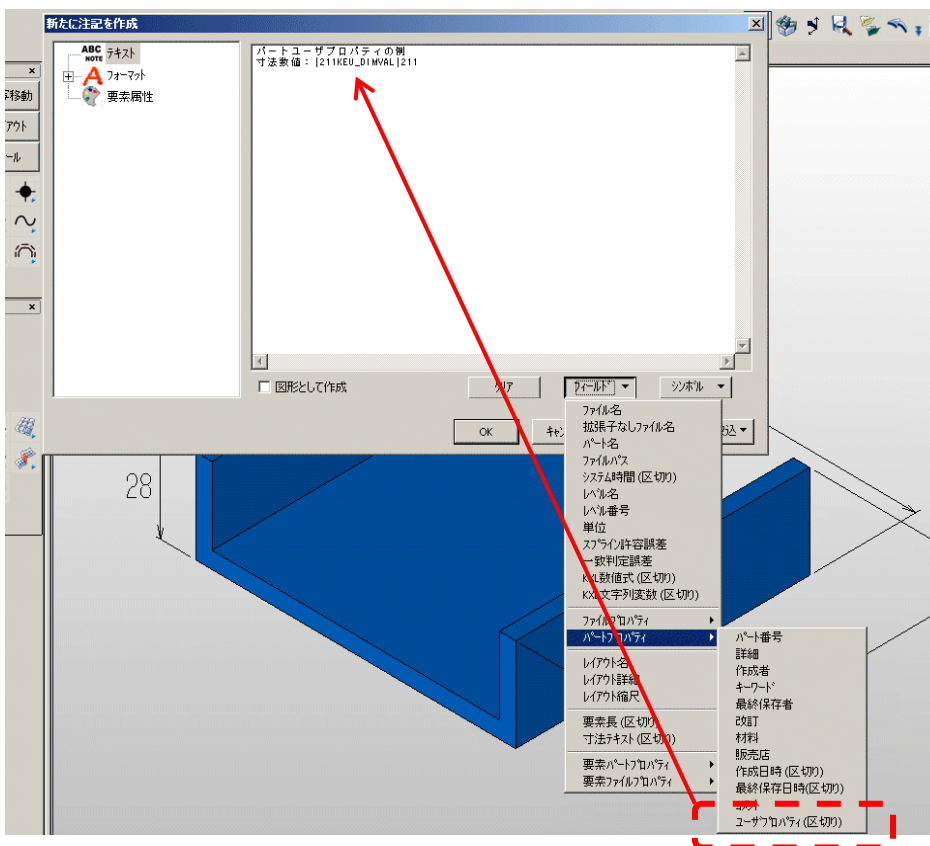
新規 削除

OK キャンセル



部品表寸法 - (8/8)

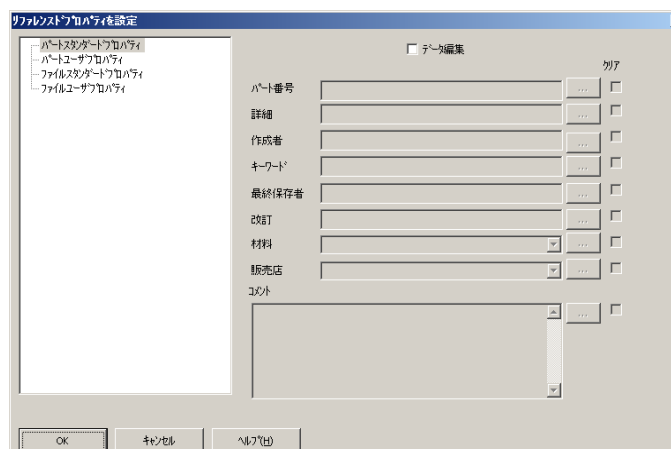
- 部品表寸法は、パートユーザプロパティを介して、部品表や注記フィールドで利用できます。



NEW

アセンブリ/パートリファレンス パートプロパティ - (1/2)

- **アセンブリ>編集>パートプロパティ設定** は、アセンブリからパートリファレンスプロパティの設定ができます。
- 個々のパートリファレンスを開いて、**ファイル>プロパティ** を設定する必要がありません。
 - » 個々のファイルでパートプロパティ設定をしていない時、BOMデータを追加するのに役立ちます。
- これらの設定は、警告なしで既存のプロパティを上書きします。

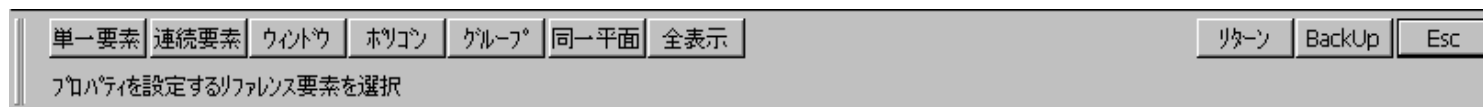




アセンブリ/パートリファレンス パートプロパティ - (2/2)

- 操作手順

- ダイアログのプロパティを設定する。
- プロパティを設定するリファレンス要素を選択する。



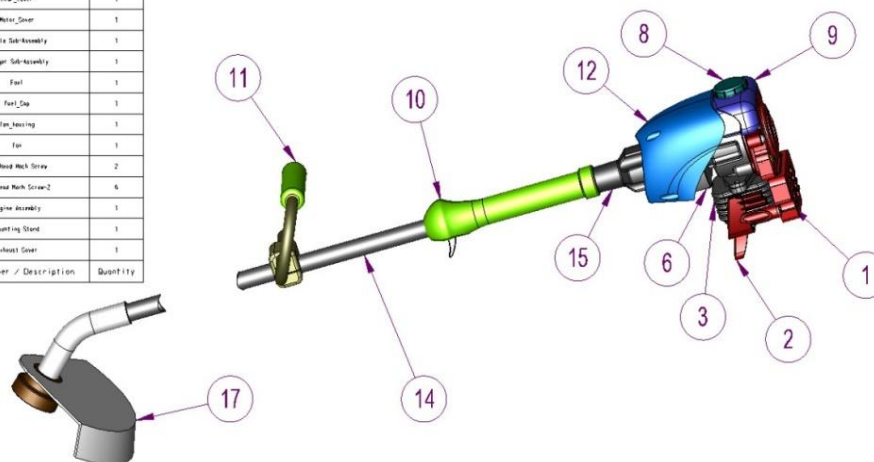
- これらの設定は、警告なしで既存のプロパティを上書きします。

NEW

部品表完全更新

- ツール>部品表>部品表完全更新 は、部品表コマンドを開くことなく、部品表を更新することができます。
 - 値の変更 (例. 部品表寸法)やプロパティの修正、または項目名の変更の後でこのコマンドを選択すると、新しい値や項目名に更新されます。
 - 新しい部品をファイルや部品表に追加したい場合には、部品表コマンドを選択して修正する必要があります。

17	Motor_attachment-short Sub-Assembly	1
16	winder_upper	1
15	Shaft_upper2	1
14	shaft2-short	1
13	rear_cover	1
12	Mixer_Gear	1
11	Handle Sub-Assembly	1
10	Trigger Sub-Assembly	1
9	Fuel	1
8	Fuel_Dip	1
7	Fan Housing	1
6	Fan	1
5	Fan Head Mesh Screen	2
4	Rou Head Mesh Screen-2	6
3	Engine Assembly	1
2	Mounting Stand	1
1	Exhaust Cover	1
Item	Part Number / Description	Quantity



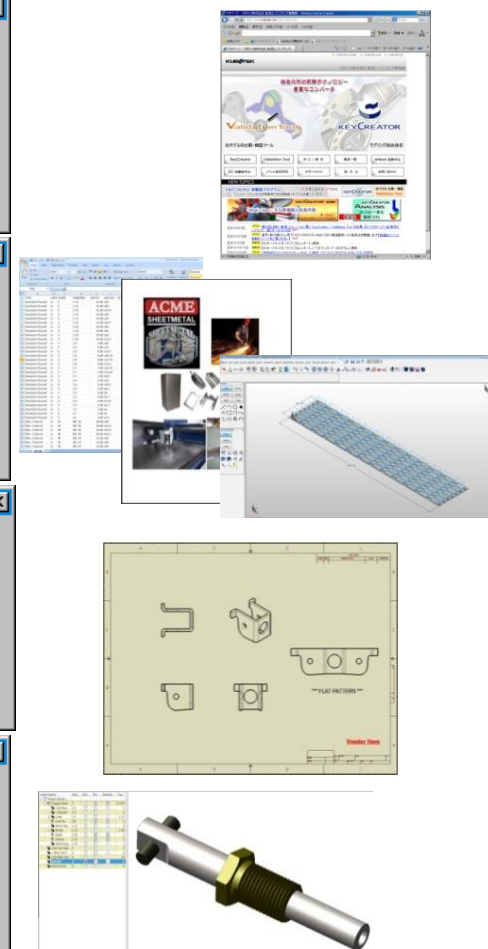
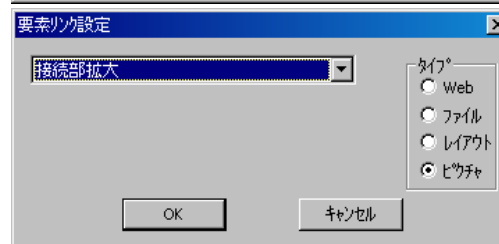
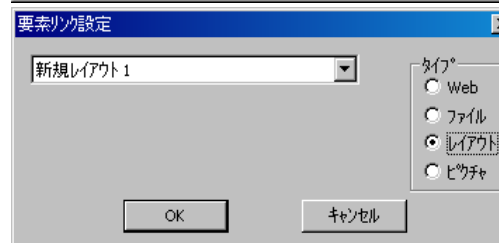
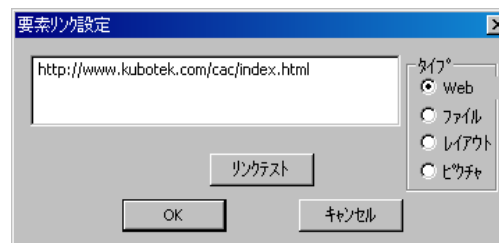
NEW

ハイパーリンク 設定/実行 - (1/4)

- ツール>ハイパーリンク は、要素にハイパーリンクを設定して実行するコマンドです。

- ハイパーリンクの種類

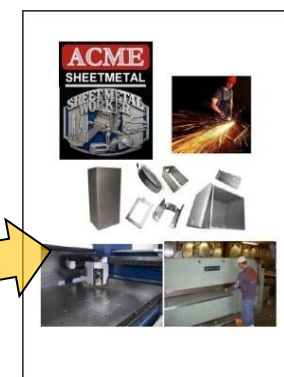
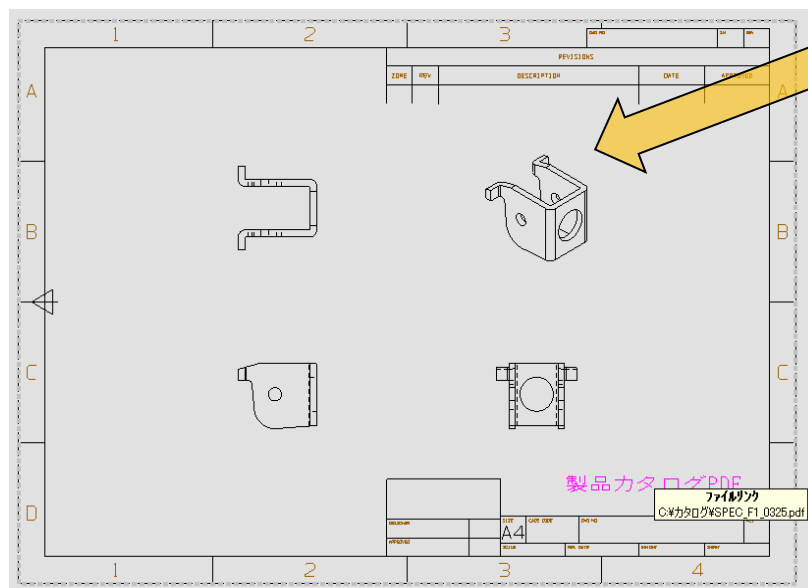
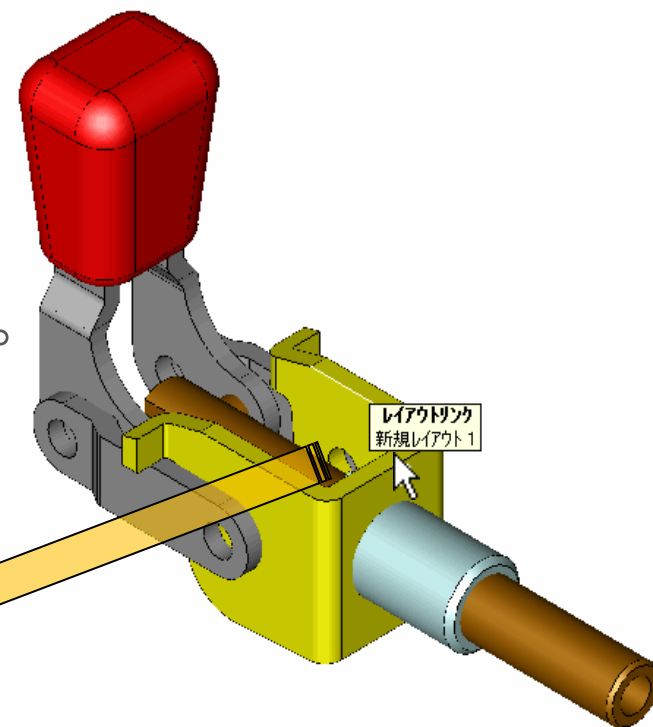
- WEB アドレス
 - » WEBサイトを表示
- マイクロソフトオフィス文書、.ckd ファイル、PDFファイル等
 - » そのファイルを開く
- 現CKDファイルのレイアウト
 - » レイアウトモードへ切替え
- ピクチャマネージャのピクチャ
 - » ピクチャを表示





ハイパーリンク 設定/実行 - (2/4)

- ハイパーリンクを設定した要素にカーソルを合わせると、ツールチップにリンク内容が表示され、クリックするとリンク先が開きます。



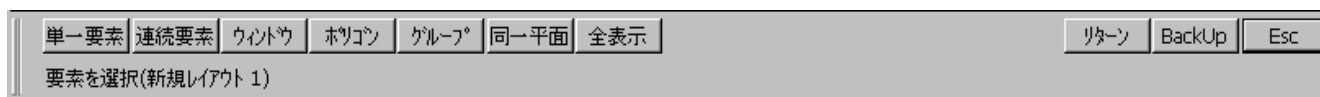
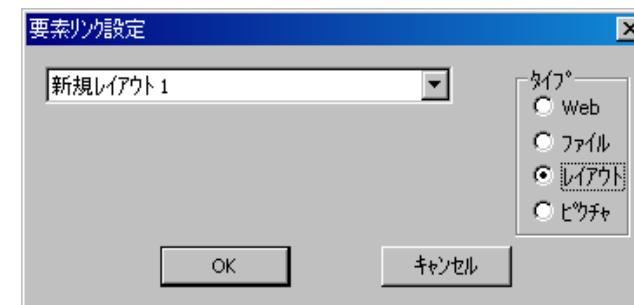
PDF

NEW

ハイパーリンク 設定/実行 - (3/4)

- 操作方法

- ハイパーリンク設定
 - ≫ リンクのタイプを選択
 - ≫ リンク先を指定
 - ≫ リンク付けする要素を選択



- ≫ リンク付けする要素に制限はありません。(テキストや寸法も可)
- ≫ 1要素につきリンクは1つ設定できます。
- ≫ 選択する要素(面かエッジかソリッドか、等)に注意してください。

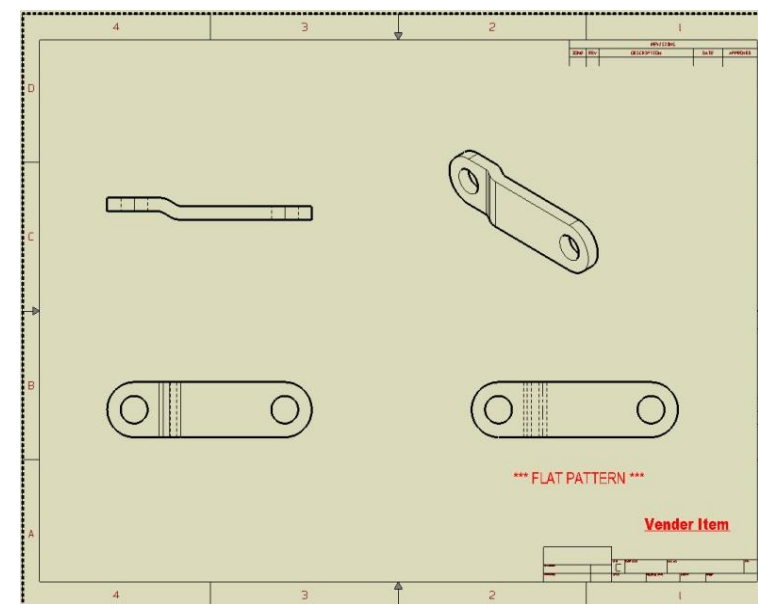
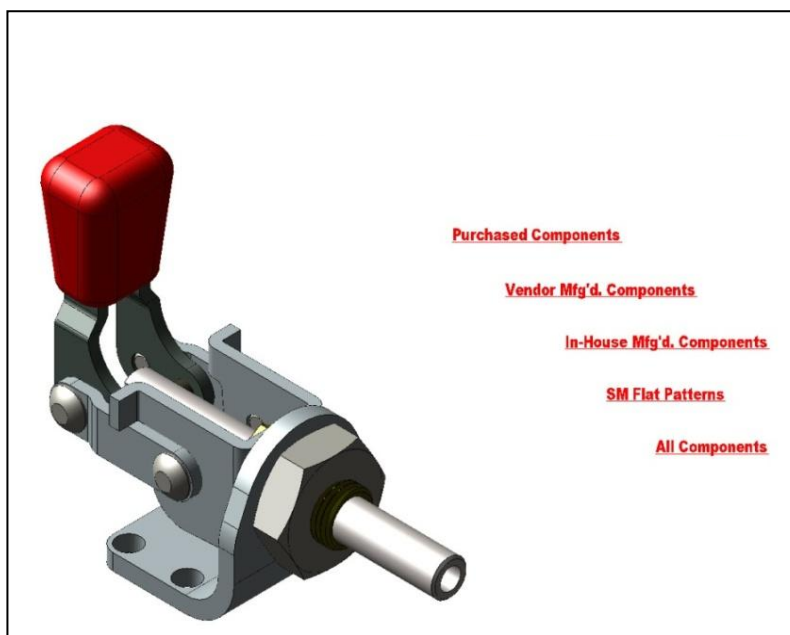
- ハイパーリンク実行

- ≫ リンク設定された要素を選択、クリックするとリンクを実行します。



ハイパーリンク 設定/実行 - (4/4)

- 様々な用途に利用できます。
 - レイアウト、仕様書、デザイン集、製造工程表、変更通知書、見積書、仕入/販売等関連業者のWEBサイト、プレゼン資料 など





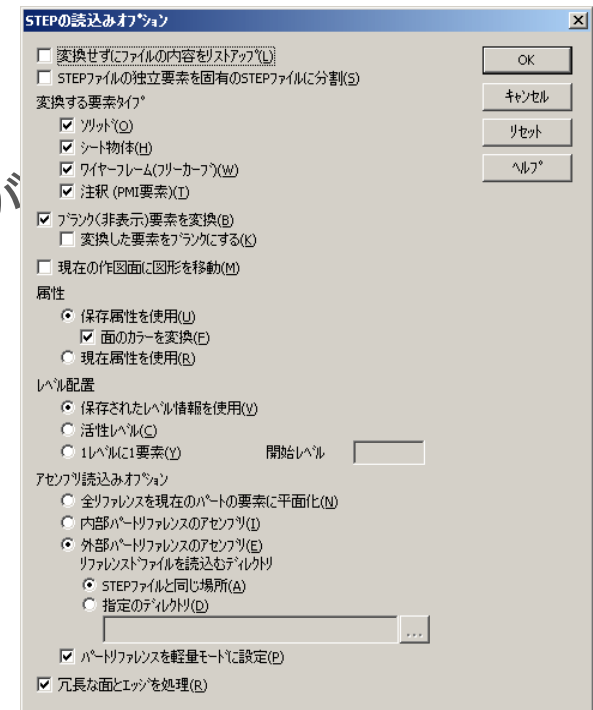
NEW

新しいKXLマクロ

- 便利なマクロコマンドが追加されました。
- **.../KXL/Utility**フォルダに以下のマクロファイルが追加されています。
 - ***TrimSheetSplit.kxl***
 - » 面のカラーを保持したまま、シート物体で分割トリムします。
 - ***TagForInspection.kxl***
 - » 検査用寸法にバルーンをタグとして追加します。
 - ***ExportInspectionReport.kxl***
 - » タグのついている寸法を検査用レポートとしてテキストファイルに書き出します。
 - ***RemoveInspectionTag.kxl***
 - » 検査用タグ(バルーン)を削除します。
 - ***RenameLevelAsRefCKD.kxl***
 - » レベル名をパートリファレンス名に変更します。

● STEP変換

- ポリライン形式のPMI（製品製造情報: Product Manufacturing Information）要素がサポートされました。これらの要素は本システムの一般寸法要素として、読み込まれます。
- 他のSTEPファイルを参照するSTEP アセンブリファイル（例. STEP 外部アセンブリ）を読み込む機能が追加されました。



CADPAC-CREATOR 3D V11.5

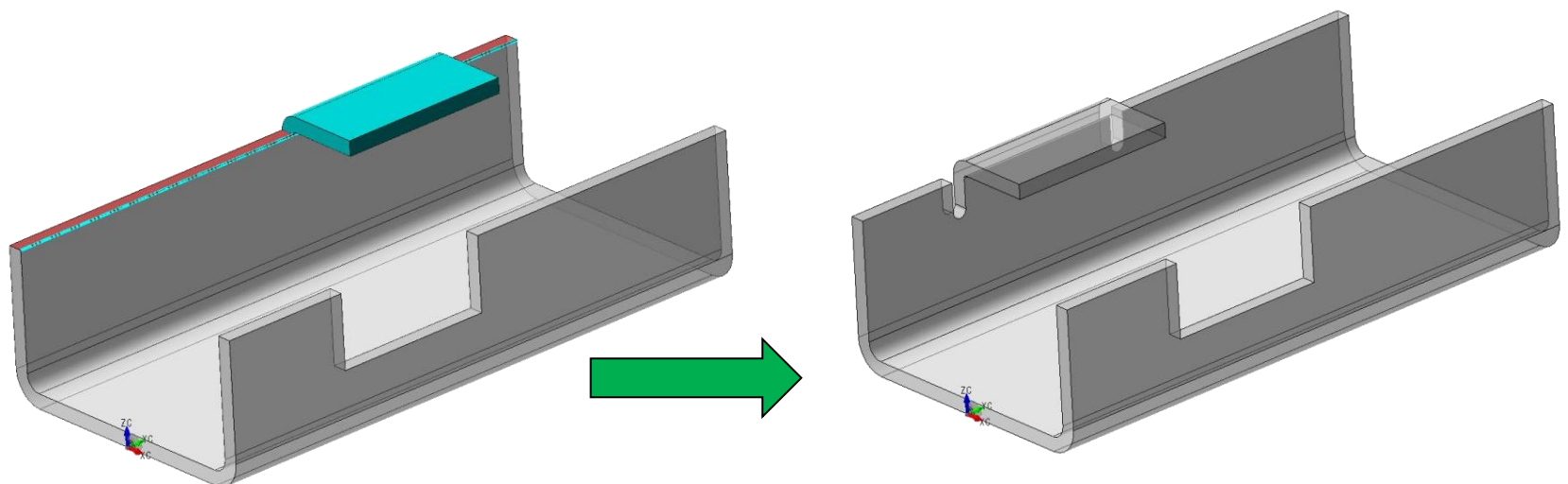
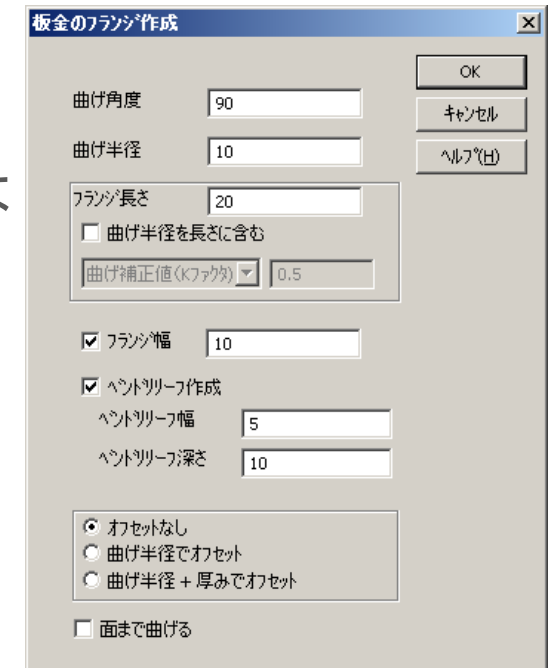
データ変換の対応バージョン

ファイル形式	データ変換	サポートバージョン	アセンブリファイル	更新バージョン(赤字)
ACIS	読み込み	1.5 - R23	NO	No Change
	書出し	1.5 - R23	NO	No Change
CATIA V4	読み込み	4.1.9 - 4.2.4	NO	No Change
	書出し	4.1.9 - 4.2.4	NO	No Change
CATIA V5	読み込み	V5 R2 - V5 R22	YES	No Change
	書出し	V5 R6 - V5R22	YES	No Change
DWG/DXF	読み込み	All versions upto 2013	NO	2013
	書出し	R12 - R14, 2000/2002, 2004 - 2013	NO	2013
IGES Geometry	読み込み	Up to 5.3	YES	No Change
	書出し	5.3	YES	No Change
Autodesk Inventor	読み込み	Part Files: 6 - 11, 2008 - 2013		2013
		Assembly Files: 11, 2008 - 2013	YES	2013
Parasolid	読み込み	10.0 - 25.0	YES	No Change
	書出し	12.0 - 25.0	YES	No Change
Pro/E	読み込みのみ	16 - 2001, Wildfire 1 - 5, Creo 1.0 - 2.0	YES	No Change
Solidworks	読み込みのみ	98 - 2013	YES	2013
STEP	読み込み & 書出し	AP203, AP214	YES	No Change
Unigraphics	読み込みのみ	11 - 18, NX 1 - 8	YES	No Change

● 板金フランジ作成 - (1/3)

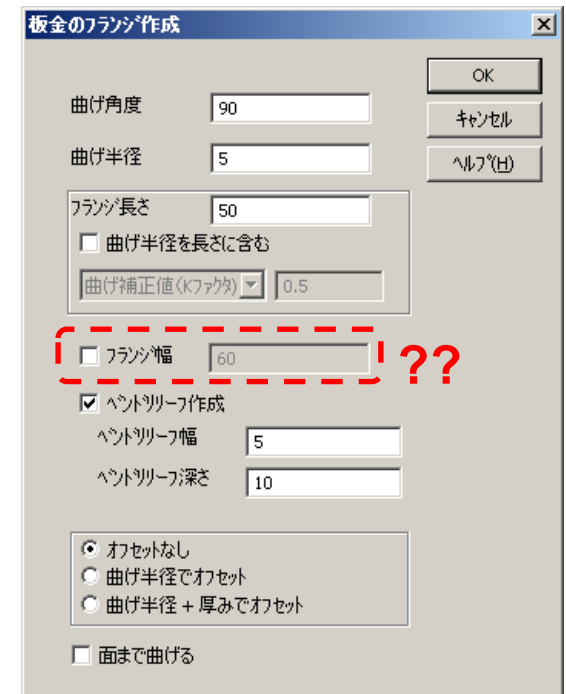
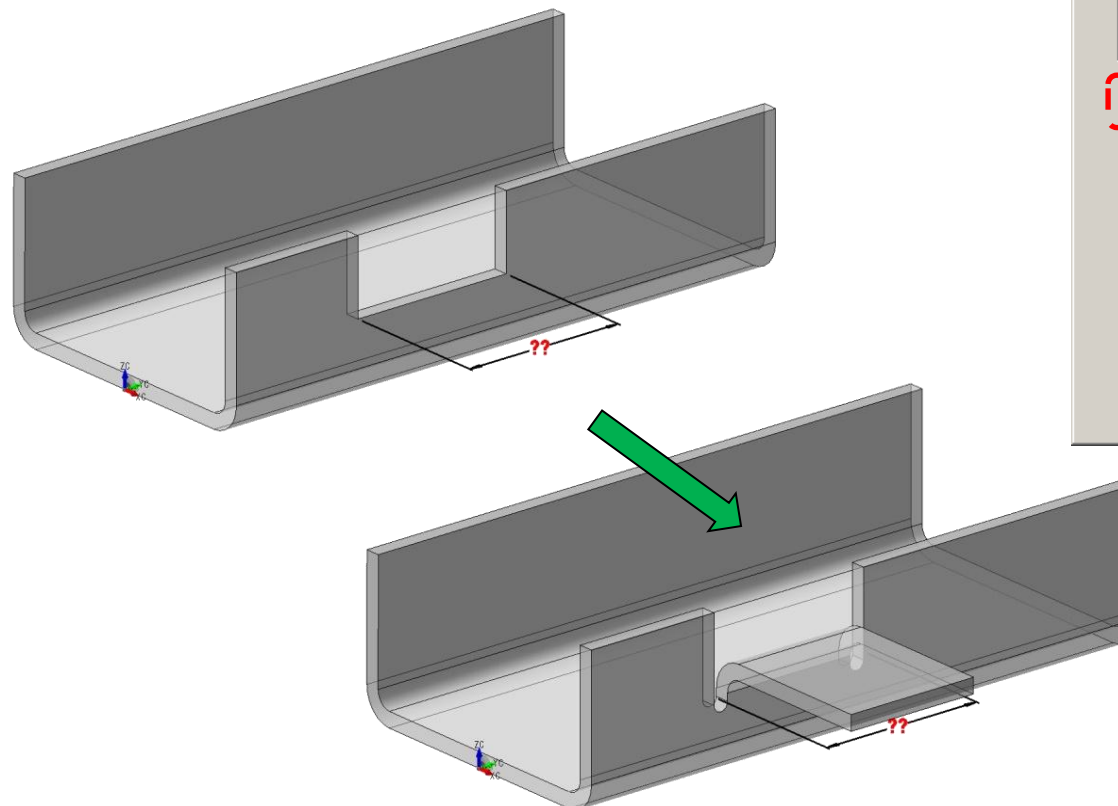
- 作図>ソリッドフィーチャ>板金フランジ作成 は、エッジに沿ってアニメーション配置します。

- フランジがエッジ上に表示されます。カーソルを動かすと、フランジがエッジに沿ってアニメーション移動します。
- 希望する位置でクリックして配置します。



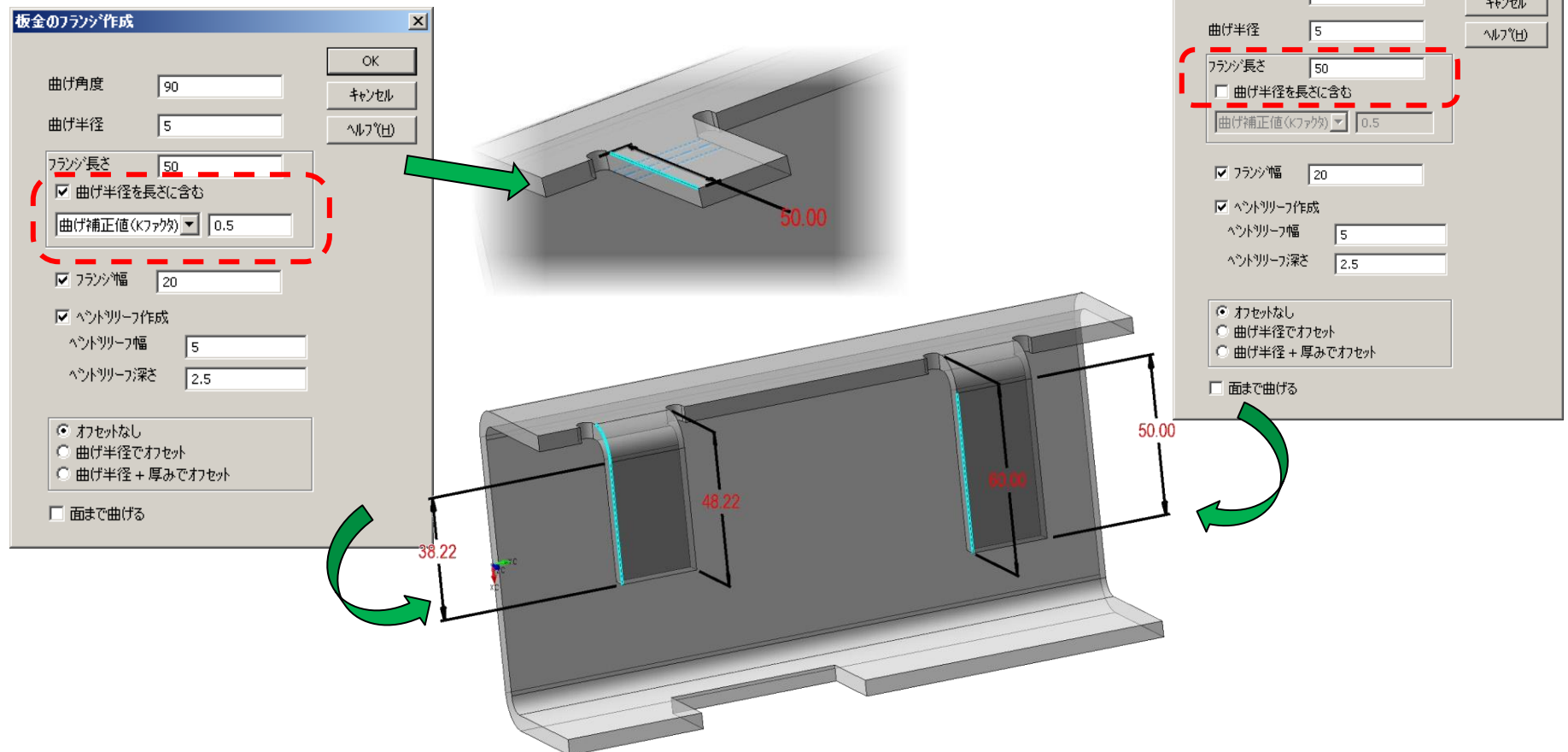
● 板金フランジ作成 - (2/3)

- 内側のくぼみにフランジ作成をする場合には、フランジ幅を設定しなくても、自動的に作成されます。



● 板金フランジ作成 - (3/3)

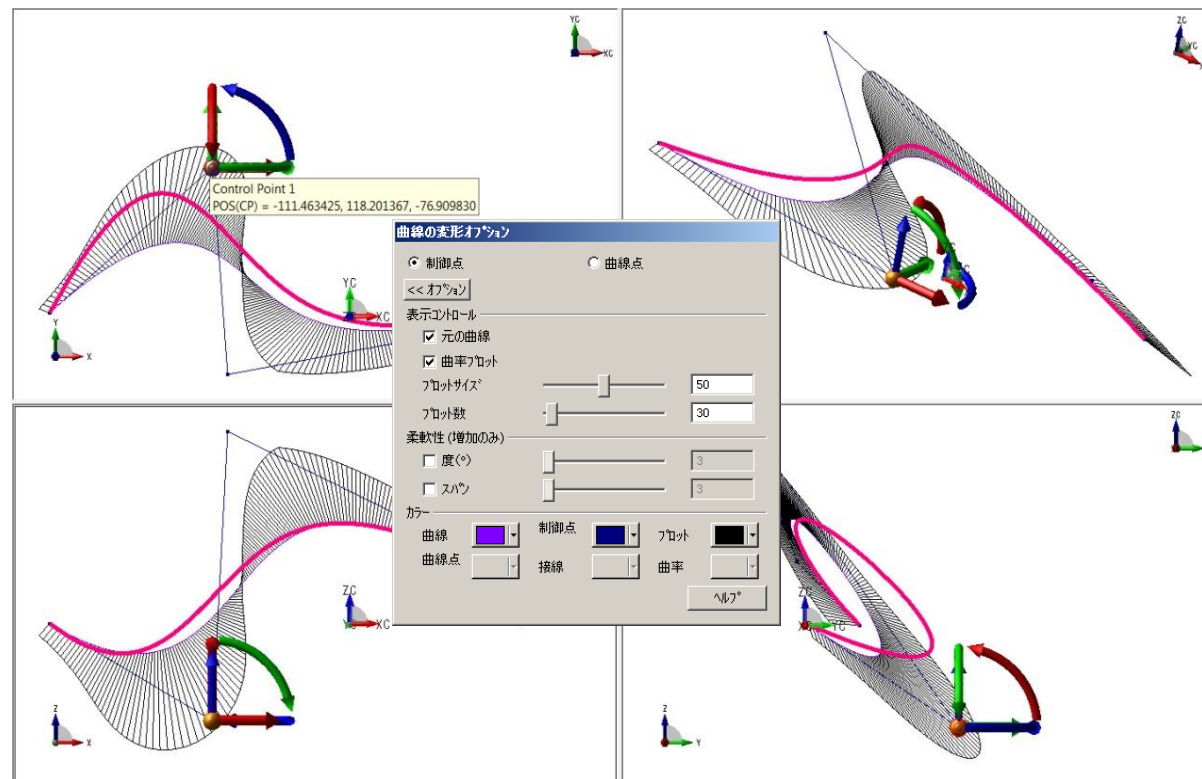
- 「曲げ半径を長さを含む」で作成した場合、指定したフランジ長さはフランジを開いた時の長さです。




● 曲線の変形

– 形状修正 > 曲線 > 曲線の変形 のダイアログは、より使いやすく簡略化されました。

- モードレスダイアログ
- マウス右ボタンメニュー



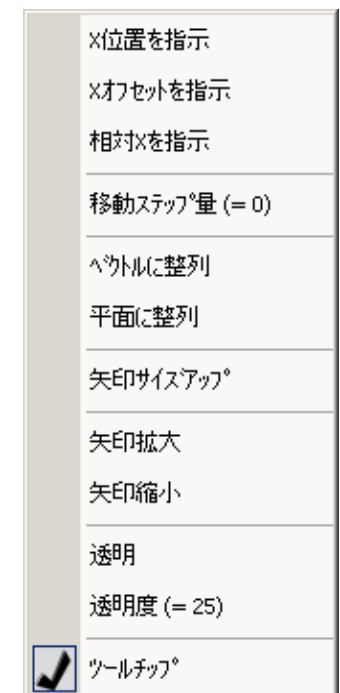
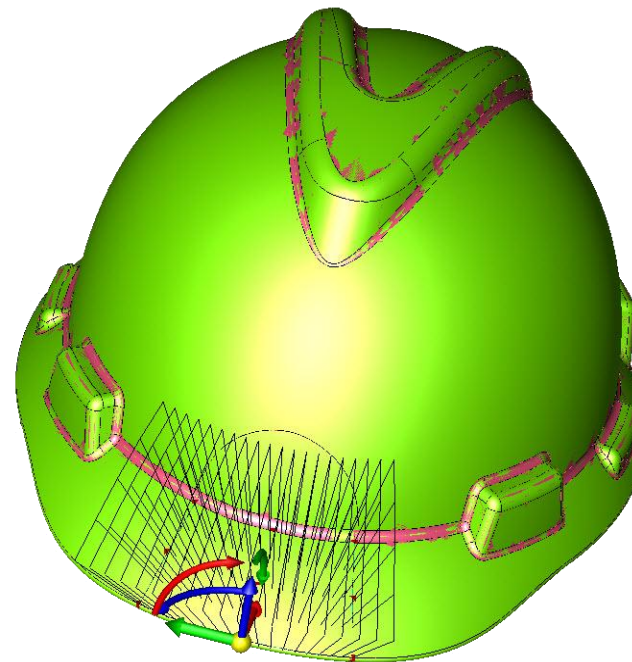
右ボタンメニュー

- 位置を指示
- オフセットを指示
- 相対値を指示
- ローカルの相対値を指示
- 移動ステップ量 (= 0)
- 絶対座標に整列
- ビュー座標に整列
- ビューに整列 ▶
- 矢印拡大
- 矢印縮小
- 透明
- 透明度 (= 25)
-  ツールチップ*

● 面の変形

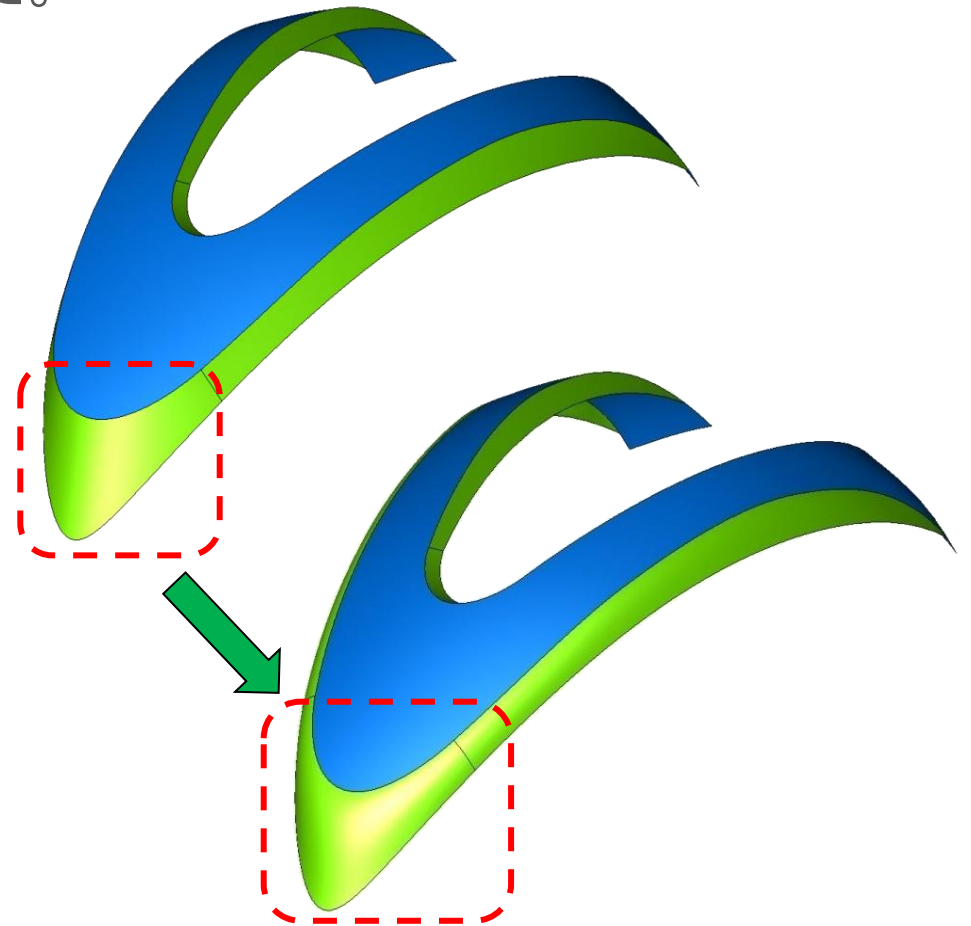
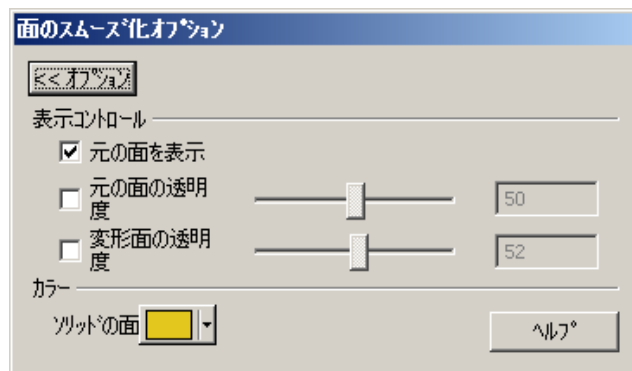
– 形状修正 > ソリッドの面 > 面の変形 のダイアログは、より使いやすく簡略化されました。

- モードレスダイアログ
- マウス右ボタンメニュー



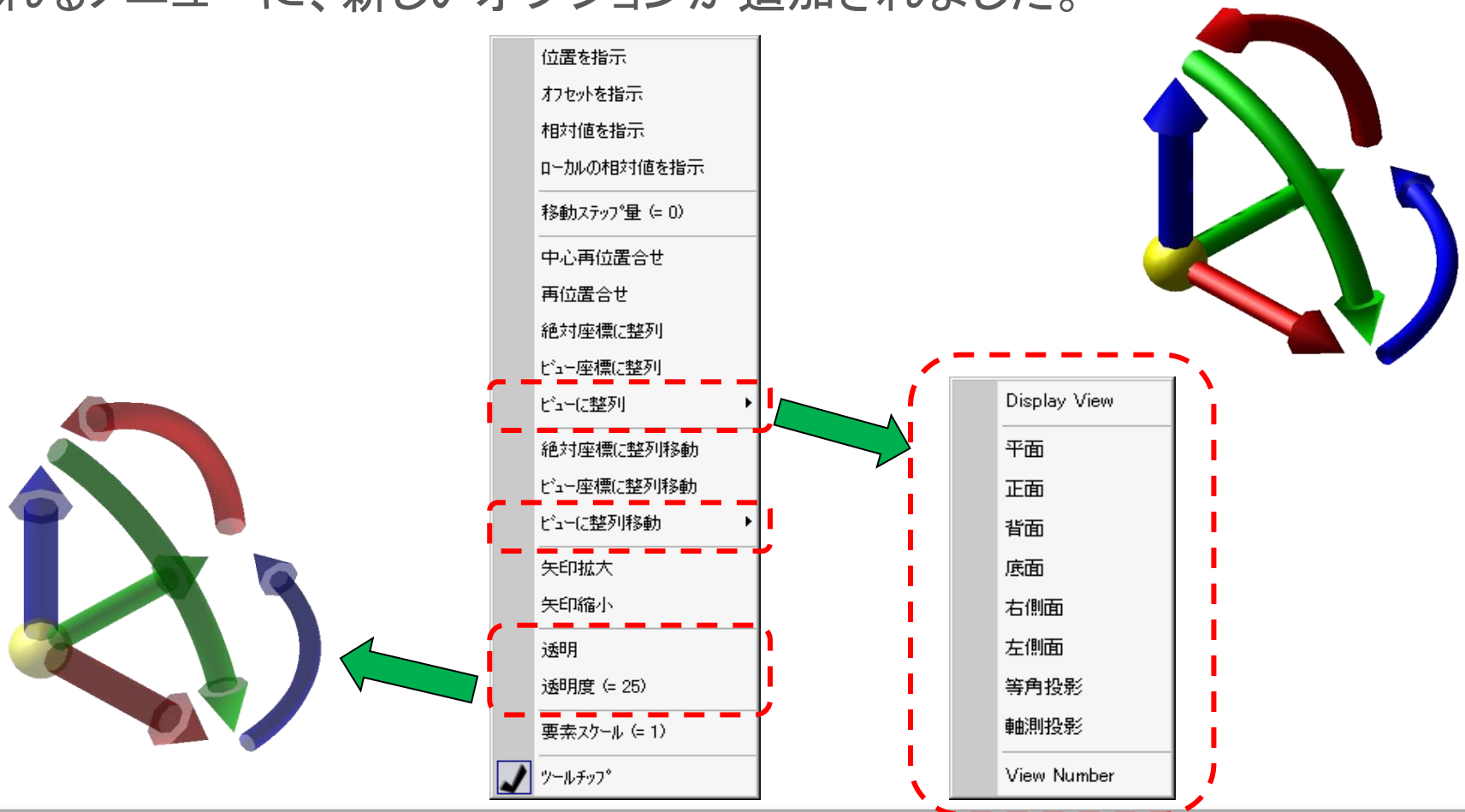
● 面のスムーズ化

- 形状修正>ソリッドの面>面のスムーズ化 のダイアログは、より使いやすく簡略化されました。



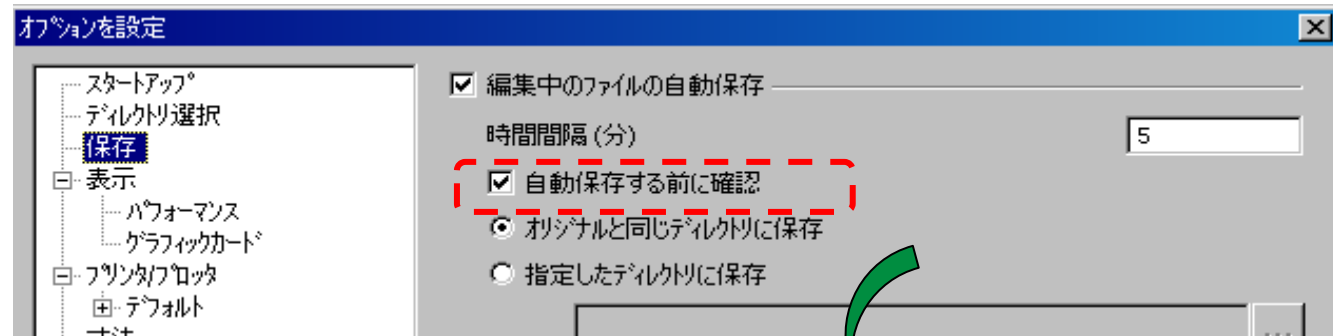
● ダイナハンドルの右クリックメニューにオプション追加

- ダイナハンドルの中心にある黄色い球上で右ボタンクリックすると表示されるメニューに、新しいオプションが追加されました。

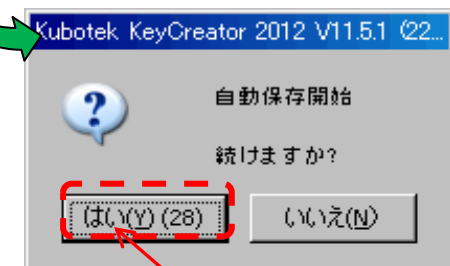


● 自動保存

- ツール>オプション設定>保存 に、自動保存をスキップするかどうか確認するオプションが追加されました。



- はい - 自動保存を実行します。
- いいえ - 今回の自動保存をスキップします。
- はい/いいえの判断をしなければ、30秒後に自動保存されます。

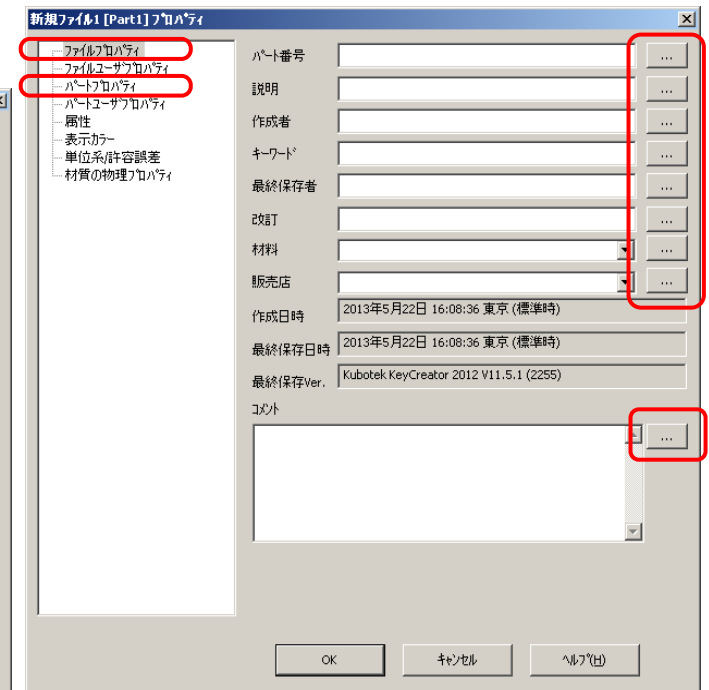
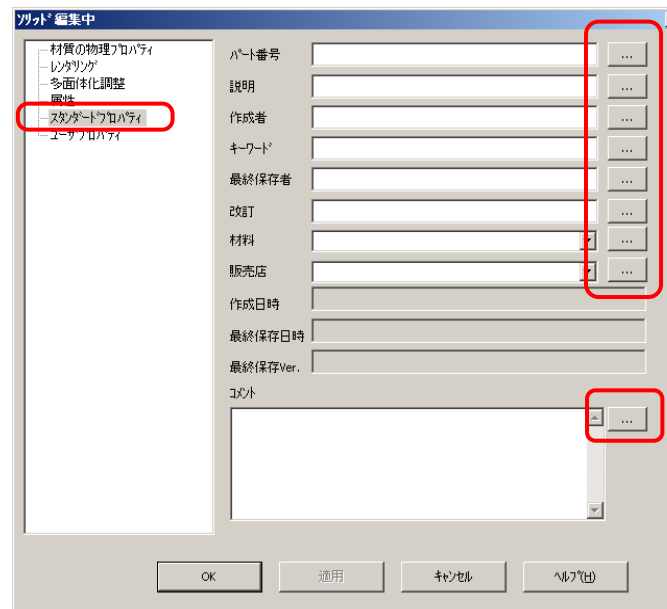
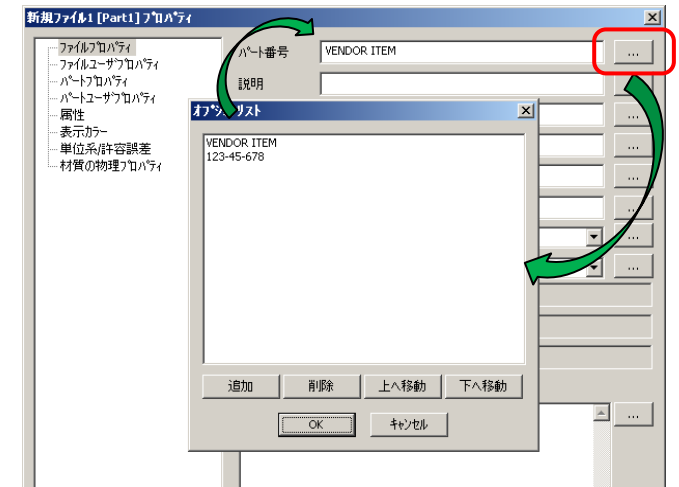


タイマー
30からカウントダウンしていきます

● プロパティリスト - (1/3)

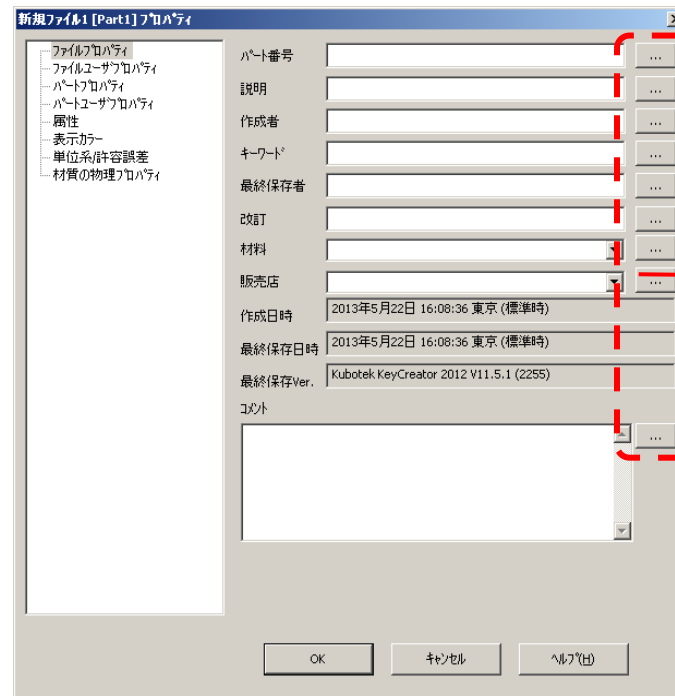
- **ファイル>プロパティ** のリストに、
会社での標準項目や、よく使う項目の入力
オプションを追加しました。

- ファイルプロパティ
- パートプロパティ
- スタンダードプロパティ



● プロパティリスト - (2/3)

- オプションリストのファイルは、各カテゴリごとに本システムをインストールしたフォルダの¥Lang¥Japanese フォルダ内にあります。
- リストは各ファイルに追記されます。



PartNumber.dat
Description.dat
CreatedBy.dat
Keywords.dat
LastSavedBy.dat
Revision.dat
Material.dat
Vendor.dat
Comments.dat

- 各プロパティは、同じファイルを共有します。

● プロパティリスト - (3/3)

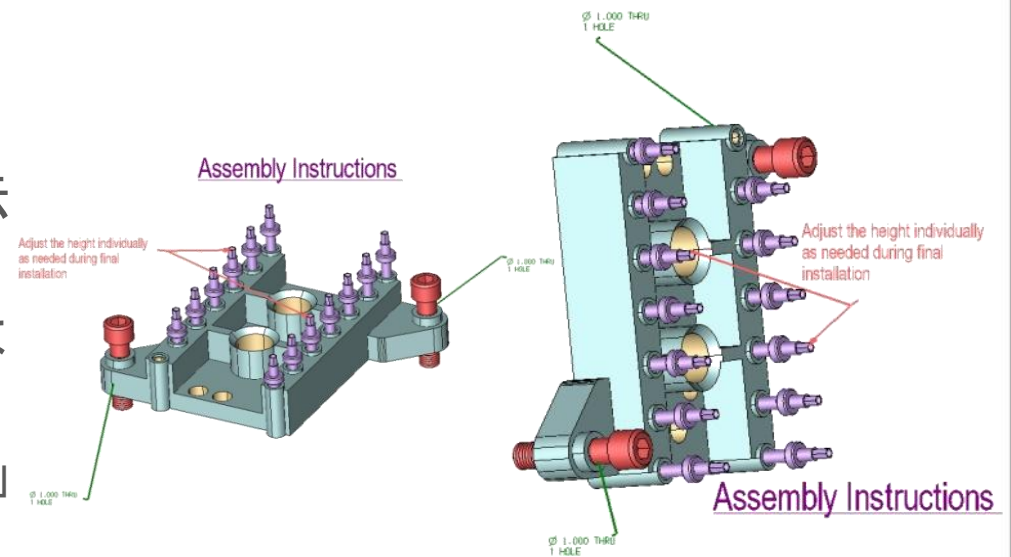
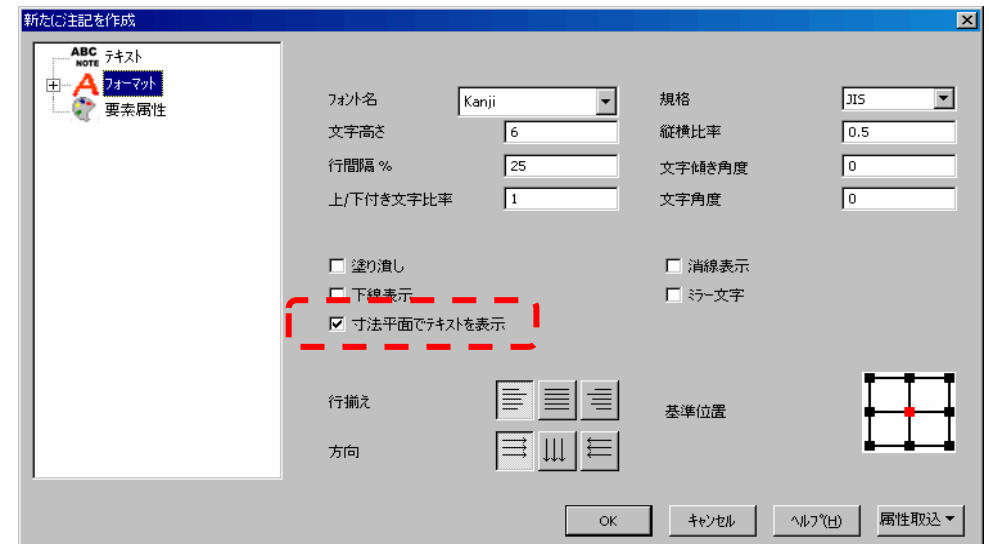
- オプションリストダイアログ

- 追加 - 新しい項目を入力するダイアログが開きます。
- 削除 - ハイライトした項目を削除します。
- 上へ移動 - ハイライトした項目を1つ上に移動します。
- 下へ移動 - ハイライトした項目を1つ下に移動します。
- OK - 現在の設定を更新します。
 - » 上書きのメッセージが表示された場合、「はい」で上書きをし、「いいえ」でキャンセルします。
- キャンセル - 現在のプロパティ設定を残します(変更しません)。



● 注釈テキストの表示

- 注釈などのテキストを、寸法と同様に、画面に平行に表示するオプションを追加しました。
- 以下のコマンドで利用できます。
 - 注釈
 - ラベル
 - 自動ラベル
- デフォルトではチェック有り(寸法平面でテキスト表示される)ですが、チェックを外すと、テキストは画面と平行に表示されます。
 - » 注意: 入力時に「図形として作成」したテキストは、画面に平行に表示することはできません。



● 管用ネジに新規格

- 加工要素 > 管用ネジ に「Metric規格」を追加しました。

管用ネジ

管用ネジ | 設定 | 属性 | 中心線

サイズ(S) 6.6

規格(T)

- Rc 1/16
- Rc 1/8-2
- Rc 1/4-4
- Rc 3/8-6
- Rc 1/2-8
- Rc 3/4-12
- Rc 1-16
- Rc 1 1/4-20
- Rc 1 1/2-24
- Rc 2-32
- Rc 2 1/2
- Rc 3
- Rc 4
- Rc 5
- Rc 6

種類

通し(H)

止まり(B)

外径(O) 7.723

テーパ角(A) 1.78815

ピッチ(P) 0.0357142857143

下穴深さ 10.6

ネジ深さ(B) 4

先端角度(D) 120

系列(E)

- BSPT (ISO 7)
- BSPP (ISO 228)

属性

描画

上面

ワイヤ3D

側面

シリット

底面

OK キャンセル ヘルプ 編集(E)... 移動(M)...

管用ネジ | 設定 | 属性 | 中心線

デフォルトの規格

JIS

english

JIS

metric

自動的にシリット要素を切り取る

穴

名前 = 管用ネジ1

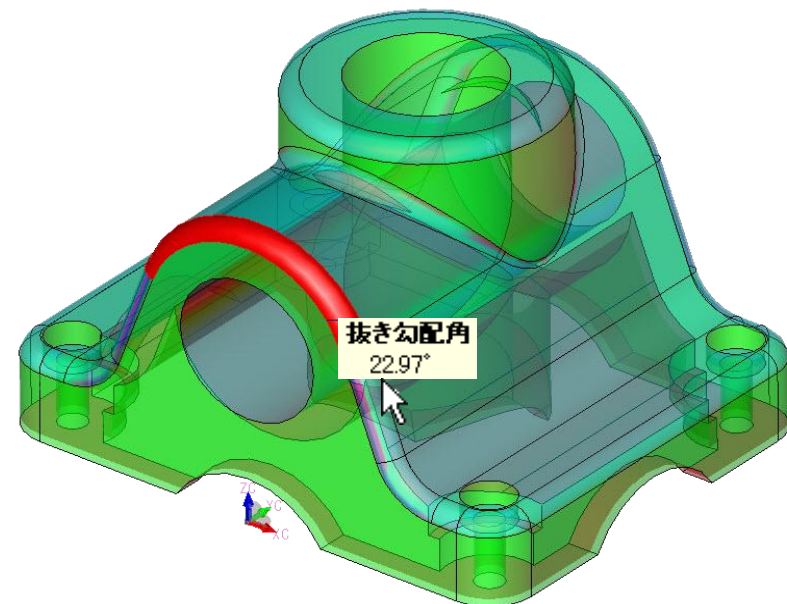
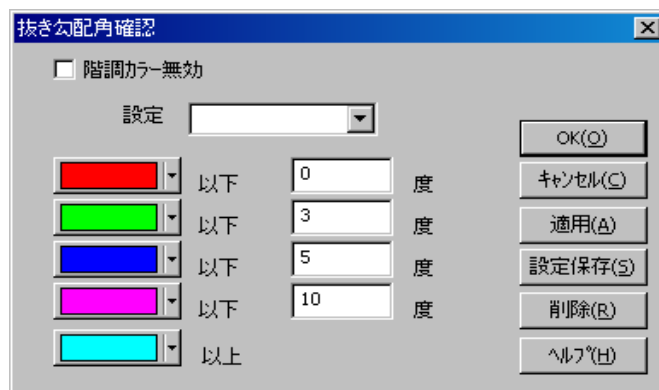
φ 6.6000 x 10.6000 深さ

標準サイズ: Rc 1/16

皿サウリ φ 6.8498 x 3.5763°

● 抜き勾配角

- ツール>要素確認>抜き勾配角 に、面にカーソルを近づけると勾配角度をツールチップ表示する機能を追加しました。
 - 多くの面を持つ複雑な形状のモデルを対象にした場合、パフォーマンスに影響することがあります。



● 厚み

- ツール>要素確認>距離>厚み に、厚みの段階ごとに階調カラー表示する機能を追加しました。

- 多くの面を持つ複雑な形状のモデルを対象にした場合、パフォーマンスに影響することがあります。
- この機能はマルチスレッド処理で実行されるので、利用可能なプロセッサを最大限使用します。

